滿鐵調查課建物

旬竣工

カの

本山太郎よりか平直に天戦へ向いて派子四日費電源一郎線山氏と同い

石氏の地盤

東北燐寸專賣制

1 -

日支條約違反

日本品は大した打撃を受けぬが

わが當局は嚴重抗議

申込んで來た、 職我科氏がごう

趙戴文氏一行

更するやうなこさはない をかれて関係山氏の液日豫定が要 とつて関係山氏の液日豫定が要

【南京特電四日報】漢口租界回収

王次長の意見

回收問題

も天津へ

張學良氏と會見

軍事善後問題を協議

た、魔獣山氏の一部は戦や良氏であるはでで恢車場で観覚文氏は

六吋巡洋艦 十八隻を保有せん 要の権利全部を確保す を確保する。 では工事中又は早内に起工三

(日刊)

全部上

に實行

れば、この種金融上の利便がが、浩線震楽界の現狀を通識と

受私谷屋業者が貫ふて居る (ga)の直接見職した建からいふさに必要だる

利を

提唱に就いて(上) 現で変響を、数に微素高少の能 を調査、数に微素高少の能 を調査、数に微素高少の能 を調査、数に微素高少の能 を調査、数に微素高少の能 を調査、数に微素高少の能 を調査、数に微素高少の能 を調査、数に微素高少の能 を調査、数に微素高少の能 を動き、数に微素高少の能 を動き、数に微素高少の能

は何さか根管の吹箸はいるのいのできばしては、年利一部さいるのは無理がした。するのは無理が

学紙に破壊すべき 機関の設立の要は

味だが、機間はそ

ケ年、或は数ケ川に過ぎ

うるの難れ の 職は

、一般勝工業に残ら にそれだけ戦争である。 は出来か。

思はの経験に変いの動物にして居る者との事機は ・でででは、変いの動物にして、ない。 をの結果、変いの動がしている。 をの結果、変いの動がしている。 をの結果、変いの動がしました。 をのおいる。 をいる。 をい。 をいる。 を、 を、 を

勢力、絵形等は勝

0

のに因る非然の

坊

肌空隊は實に二千機整備方針

の大規模な海軍案

機能頻能の起棄など、耐ふ所のは関ケ高利だし、その食能が決

だ。第一、不可識刀の天候があ手壁いやうで心安な事業は農業

とは製ての機にはないが、炒品はは、少数の大地型が膨胀する。 ない傾向だ。極民能声響から見れば、少数の大地型が膨胀する ない傾向だ。極民能声響から見れば、少数の大地型が膨胀する とては悪でから見い。を取りを変定さ すのが至高た。それな一部の人 で居る歐國經營者の処さ、飲定 で居る歐國經營者の処さ、 から見 とでは極高の人地理が膨胀する とでは極高の人地理が膨胀する とでは極高の人地理が膨胀する とでは極高の処さ、 を変更な変形を である歐國經營者の処さ、 が必然がある。

將氏共匪討伐

軍縮條

71

日五月

9

走

馬

根本方針

閣兩氏が近り

戦のため大型航洋潜水艦を建立 一萬八千崎の範圍内防禦用のも のは三萬四千崎の範圍内防禦用のも のは三萬四千崎の範圍内にて建 造する事になつてある 任命

は「に決定し目下移脈中型に決定し目下移脈中型を、神脈、激等、熱脈、腱脈等の十縣 南京四日發電通】本日の中央常 國民政府部長 に集中さった り属民態一流の人物は管國民政府物會議にて左の人事心決定之に依

劉声薩

張學良氏北

きの 任中央訓練部長 任中央宣傳部長 公浦口發津浦線で N, 超鉄 

以外に百分の十段上の一

は卸商さ小賣さに區

関格に比し百分の三十関係に批告して決定する。

□、帰す五場を他人に護液する時間の許可を得るに非されば製造用の器具機域は専資 局の許可を得るに非されば製造 勝人、貯藏するを料す 「場け製造用の器具機域は専資 勝人、貯藏するを料す 「原力を得るに非されば製造 の許可を得るに非されば製造 の許可を得るに非されば製造 の計画を得るに非されば製造 の言語を明るを明るを明ると の言語を明ると の言語を の言語

つの買取を拒絶するたべると認めたる時は外に各工場の製品が市場

立する場合は、典質局の計
四省内に於て橋寸製造工

產業貿易功勞者

なつてゐる

表彰される大連の高田氏

**武代見宮殿下** 

より賜行の祭に浴す

『南京四日餐電池』本日の常移委 はない 革命債務の 整理委員會組織

今が最も經濟的

社画法人日本産業協會では保年 が今回關東州における亦勢者として大連機械業性所収納高田鑑吉氏 で大連機械業性所収納高田鑑吉氏 で大連機械業性所収納高田鑑吉氏 で大連機械業性所収納高田鑑吉氏 で大連機械業性所収納高田鑑吉氏 を表彰しつゝあつわつお の意味を以て全國の展製質 が今回属東州における亦勢者とし

るこさ、なつたので氏は入日上り 一大連市機摩町一一三番地に居住 大連市機摩町一一三番地に居住 大連市機摩町一一三番地に居住 大連市機摩町一一三番地に居住 大連市機摩町一一三番地に居住 大連工業を開始 様式會耐取締役、商業會議所評 株式會耐取締役、商業會議所評 大連工業を開始 を起こを物販賣、線工業を開始 を起こを物販賣、線工業を開始 「大連工業を開始 「大連工業を開始」、大連を 「大連工業を 「大工業を 「大工業を

接觸國駐剳被仰日

任外務次官

製品の販路は支那に開拓

伍堂滿鐵理事の談

傍系會社還元と

会:::育在動 大使館參事官(伊太利) 「行為」主 可

人事異動の範圍

他に餘波は無い見込

**命天津在動** 

鋼所建設時期

、他につき四日親上京 ・他につき四日親上京 ・他につき四日親上京 である、機材の需要は人工文化である、機材の需要は人工文化を実に増加すると諸物價勢質の保証と阻力製品の市場に出るのない。 であるまいで、大国切り下に成功と印度鉄鋼では、大工業へればならね、内地の爆験でする必要はあるまいで、大型では、大工業ので添けまり、大型では、大工業ので添けまり、大型では、大工業のででは、大工業のででは、大工業のでである。 という は、大工業のででは、大工業のは、大工業のでである。 という は、大工業ので、工業ので、大工業

眞姉無電に抗議 日支協約違反として

九一八年北京政府での一時より問題化したものあっていこれに野し日本政府「ンさ交通部の風に取締めた」 

五日襲』上都近郊真布

入業公債の發行額 三千四百萬圓と決定す 大衆黨の

「東京五山養電池」五日の職職で 整手した 共業公績をして政府は内郷循いて 出版名 二千 百萬間、鐵道橋にて一千二

民政副總裁問題 

ために歌無職工郷會長金融銭氏が中心さなつてマラチ同業組合館の中心をなってマラチ同業組合館の中の所置線を施行して東北回省のみの所置線を施行して東北回省のみの所置線を施行している。

專賣條例

道路公債

一千二百萬圓

養行を決定し

一般につき根天の最高の部を所にこれが實施につき日本館の関係終

の交流を

日養電通』失業会係能遊 では四日大麻着さ続後ではて二千二百萬圓さ決

市場の需要

なり明年度の制造と対象的のため新れに府縣造 は千九百萬國とすることが、ようて内砂御上充富

なる、のは なる、のは である。 本書に 第二回中央執行委員會 である。 本篇大會の結果を待って直に 第二回中央執行委員會 である。 本書に 第二回中央執行委員會 である。 本書に 第二回中央執行委員會 である。 本書に 第二回中央執行委員會 である。 本書に 第二回中央執行委員會

少壯派又新會の態度

六日(北西の風)前一時雲 各地温度 十一時 昨日最佳 十一時 昨日最佳 大 蓮 八四間 一八 章 天 同 七三 同一二、二 章 天 同 七三 同一二、二 天楼在 (公司以

第1の今合でこの旨転跡に進言す 立等についても窓虚してゐるので がいるのであるので なもの、これで軍職とは認識であるこれで軍職とは認識であるとは必然であるとは必然である。 これで軍職とは認識であるとは必然である。 天の霊物。
大変な像三千四百萬曲養行を決失業公依三千四百萬曲養行を決 0 0

執行方針

・ 健し何内帑金紋五萬風を御下賜の ・ とはの計會事が開催に、 大觀小觀

日曜、二十一時三十分登 て産 ・戦後は世々貨物課貨物係安堵一能 の三氏態行出後 るこさになった の三氏態行出後 るこさになった ▲櫻州學氏(瀘信局 校) 五日旅大 村上理事巡視 正札ョリ 三割引 二割引 品商全

外務省里動水井次官任命水井次官任命水井次官任命 大使館為學官(未國) 大使館為學官(二等)(各語) 大使館為學官(二等)(各語) À 3

大連警戒をして大連等域として一般の 長に就任、大連等域として大連に必能に入 長に就任、大連等域が上で完 長に就任、大連等域が財産と大正 大連等域が財産として一般の をではまれてある人である、氏 守中博士に内定

は後低決定次事権達するが多分年に後低決定次事権達するが多分年に後間で開入の宗中教授に昭内定して関系の後位さして

で居る。

場が、一般に自総の子ができる。 しの文がでかって居る者などあい、一般を表す。 しの文がでかって居る者などあい、一般を表す。 しいを表す。 しいを表する。 他にも必要だ、 それは全別の外ができる者などあます。 で、成るべく全級の仕郷を受助。 をした。 で、のよいできる。 他には、減一定・難行地面目ないませ、 をした。 を 地で規定して巡二無二樹籔を強地で規定して返還させる、 叉を

に附属地の低下が動に就いても 配接に貢献を除儀なくされる一やすさいつた者らある、これも

は、に州外の果樹を掘のごさき 四、日常闘争の主力集中の見當 院長後任

三井の 年末大奉仕 あくまで 失端を行く

大處分 --E.

散站船 絵羽織十 編モス大中 宮田本版大中 優良品 下の相場より四割キツチリ安い今が一番底 全商品一切合切目 編都召 人連磐城門 ● 安價石ル

本年度の米國情受取制定機相四

十三円。り 一色でも一足家に足 四十四銭 一二円。り 一十三円。り 一年十二日を記し 三十銭 九円。り 一年十二日を記し 三十銭 一二十銭・1 塩類を帯 九円。り

り 全波無地ではから八月年のり が 塩瀬丸で 九円 のり 本理をで 九円 のり

#### の瀬に 惠よ れない

哀れなり

ハ々を救ふ

なほ | 放射 | 大売齢 | 単一 | 大売齢 | 大売神

大學科生、新市部居住民、関東記 大學科生、新市部居住民、関東記 大學科生、新市部居住民、関東記 大學科生、新市部居住民、関東記 大學科生、新市部居住民、関東記 大學科生、新市部居住民、関東記 大學科生、新市部居住民、関東記

甘露臺

とま

総散には加へられてゐない

### 關東廳内恩賜財團慈惠基金で 谷民政署に調査報告の お達示

本内地人にして結の近く機能者で特に城前の必要あるものおよび熱感慨性または敬容所等に保障故間を関東職内服事所膨熟型事金では一眼口ぐ事になったが、\* れが炒め今風谷民政塾あて管内に在任する熱悲順性や敬馨所に保護されてゐる老人や城兒遊に飛航者など、これ等駅まれざる窺れな人々のため熟悲順性や敬馨所に保護されてゐる老人や城兒遊に飛航者など、これ等駅まれざる窺れな人々のため熟悲順性や敬馨所に保護されてゐる老人や城兒遊に飛航者など、これ等駅まれざる窺れな人々のため熟悲順性や敬馨所に保護されてゐる老人や城兒遊に飛航者など、これ等駅まれざる窺れな人々のため に比し九百九十八代の増加である

ケ年の犯罪を合計す

新庁ヶ油四里立地賣却 地約六震坪(落見町、小波町、岬 地約六震坪(落見町、小波町、岬 地約六震坪(落見町、小波町、岬 地が六震坪(落見町、小波町、岬 が一五脚から二十國までの見雲だ が一五脚から二十國までの見雲だ

名さ城に六時四十分、一同塔下に集合も東方を選拜、かくて一同に集合も東方を選拜、かくて一同に集合を所南館にて来四山器長の挨拶。

和縣城村天班(

を記述のでは、 を記述のでは、 を記述のでは、 を記述のでは、 を記述のでは、 を記述のでは、 を記述のででいてるためででいてるためででいてるためででいてるためででいてるためでは、 というには、 を記述のででいてるためでは、 というには、 といるには、 とい

嫁いだ娘の捜査顧

外二十九名ご共に

信者連嬉し涙で泣く

は五日午前

一時十六分大都院に

道路取締違反が

見談等ありて意義深き登山を言り中なりと當時の食傷者に難する世

一十九名は一、二書さも整役四年

開墾山塔下に続て記念撮影のうへ米内=署長景繁にて萬識を三眼

戦闘権機能の

氏から當時大連の兵站病院に懸飾を曖昧、また同會計当低や田敷市

さの残決を歌

情けない第一位

自動車と自轉車が肩を並ぶ

マラッン、第一、第二配水県校生 触説した、正午からは二中生徒の

行政方面の違反事件

濱江第三監獄

數百名が

絕食同盟

綿入を要求、

看守に殿られ寒さで

元亡の囚人に同情

#### 恐い大連署のをぢさんが作つた 5 ケ年の犯罪史

の観に彩 た、大連器が作った一ケ年の柳葉史を載けば文化を含む活者――さ温歌せる世様の反映が平和、表徴する圏の観を高い、特徴の悠落、融資不振、都に避ると失業者、就整蔵から識に味ばる終業回線は舞りる影響事を大きくした生んだ影響の観に発まれながら最後の暮を閉しようさする 不景氣のため? 市もエロさグロの百鬼夜行

昨年より約千件増加 放火及大火罪九件(以下略)

日本人 が大翻まで占らり、れてゐるをは聽心した話してはなりい、次は凝然繁の十八代、本年は多い、次は凝然繁の十八代、本年はなうちに発してはなられ、心翻動のたまな話れてはなられ、心翻動のたまな話れてはなられ、心翻動のた。 の大戦を占めてゐる、配して

一一 作年より二代版学だが漁職験のある。 「一年まで十一代、昨年に比べてれて出るが、ナさ会職総しも含まれてゐるが、ナさ会職総しも含まれてゐるが、ナとからてゐる、優無罪は八十五代

二〇三高地登り

7

背任罪で

乾氏起訴

りに言ひ野ってるた

人に江蘇と懐縁が拠み合はんばが

けふの占領記念日に

十七代の増加で犯罪者に九十パート七代の増加で記事を対抗して配合い、不認動による犯罪に以して配合い、不認動にはして配合い、不認動、機能、特殊の増加ったことは十二日十十一代。昨年より二百四十六代の繼十五代の増加、大二百四十六代の繼 八百六十代、人力単八百四十一代
飛用馬車五百六十四常さ交通機関
の反脈事像は昨年よりウンさ増加
してゐる。一古。 規則達成の六百五十一性さ蘇酸婦 寒風を突い

現態は影響取締

べて二千五百九代の趣物で

部は一萬七百四十九代、昨年に比。 浮瀬者で占めてゐることは策めた

うち物学数は日本人の静ツ雅ひと

激増の窃盗罪

犯罪合計三千四百八十三件で

は蝦乱念日には底野第一中學校生 一野行し北郷に飲野して地下の英郷 年十二月五日の底観二〇三高地 一徒が二〇三高地往復のマラソンを 英靈を懇ろに弔ふ

學校歸 行方不 の小學生 となる

所の公外に附せらるハ本さなった

見舞金を

生を指導

横領の訴

谷種社會事業に

御内帑金を下賜

全國二十二、三團體に

では目下市内谷融に手配して機動中国に機動は小館の學些版を参であたさでは目下市内谷融に手配して機動中国に機動は小館の學生版を動う目職へ所必携官職を出した。同職では日下市内谷融に手配して機動中国に機動は小館の學生版を動ける一度が満日職へ所必携官別れたまとその後では目下市内谷融に手配して機動中国に機動は小館の學生版を参であたされた。同職では日下市内谷融に手配して機動中国に機動は小館の學生版を参であたされた。 三日朝、沙河口の自宅を出たまっ 大正校通學の寳久徳榮君(一)

(東京五日養電話) 長き継では今時名義にて様に家る話が月沙沙があったの数全職に図れた変観を動けつトルが無のため数金観に図れた変観を動けつトルが無のため数全観に図れた。

作にて機能的五点機を修下 を難に陥ってゐる全員二十 である全員二十

華よ 地味な 磐城町が愈よけふを前哨 ス も實だ 歳末陣営を p

ロテスクを賣物のキネマ販堂を二一て、その前哨戦能を襲ぶりを展響したの大美濃町の背機さスリルさグ ツトの比美な撃撃軍の氾濫であるためた美震車はこれらエロセイー

明日の質物を強いた「日那」は 山の駅客になるのだ ーにウインク

張る 曹操三解総合と開催し一般を職 電氣學編講演 滿洲前衛

佐藤代議士歡迎宴 こ助氏 ▲演題音響の世界

くても上タオルが出ますよいしました。盃和ば白米一様、常 0

勝つてある(寫真はけふから火蓋 れた鑑練 - 融点部の輸送戦争を結 れた鑑練 - 融点部の輸送戦争を結 を表への飛駆 - 金像でももあら 階級にのみ伸ばされた戦闘が一般 米百像に感化したさころに、撃撃 ・

後四時三十分より 埠頭構内の 麻袋棚泥棒

運送店の二店員

だ月被領以来地職権内第二ホームに成て麻然樹が三番、四番を戦く ことで整敗されるので水上型で変 章中のさころ、市内武靴町憲送店 章中のさころ、市内武靴町憲送店 で、上墨秋事に撃げられた、後書

人西愛次郎無罪 後水上監練事に駆けられた、後書 で連載して原数を拠さ取つてるた で連載して原数を拠さ取つてるた 等は構造に変妙なるもので、彼 等は構造に変妙なるもので、彼 今に一度様込んだもの一再び吹賦 したその観察によつて最四職をさ り公然と採出し得取してあるが今日 エ である、今後他の様込稀離につい である、今後他の様込稀離につい

が子い身を窓に五日穂水臓子数保が子い身を窓に五日穂水臓子数保 アフリカ飛行の ス瘻遭難

辛うじて教はる

其他の

見

切

品

四日登完酒】イギリス女流派 テー、エド

トライキをして黙読し、驚闘しこれを飲めにるなやまされ、頻節に洩れるか顔にやんでゐる『長春電殿抄のうへ二時間も寒さの中に置いたまめ死亡した。これた聞いた歌百名の囚人は同悩しハンガース激江第三監察囚人王呆が三十日寒さのため纏入れの養験。緊索したのた着性が生いきださ王を引出し な持つて二、三回の電信はあった すし受取り人なくその後者さして 新治さ様する男さ棕織して居る同 安保 推音観があった、荷は徳田 人の二女的代へこか昨年十二日 は無数にも解散に決ぎつき動ふくは無数にも解散に決ぎつき動ふく 日午前七時クロイドン飛行場を出間で継殿の訓練を作べ目前で昨三 手配した継続によって意識を背腕であつたがスプーナー腰が直線であったがスプーナー機が直 ド氏さ共にロンドンセアフリカ 批論についたが途中、四日 タウンさの関ル五日

五日ョリ

月末マデ

東第二版發賣 表那傳說質話

一十名は四日午後三時岸本部日本社 貞 即 小嗣子警察理

校長がま

つ先に

東京名代と東部設施のました

軍 大事とるシェパード行犬獨が行犬 初田 **音** ♣ **卸現** 订金 店內全商品

山本洋行

元祖

崎

9年末特價大賣出

おつごめ品

ハラクダーコート

套防

聯イ

編引券附き(お買上金一個毎に抗鉄券一本) 今冬の嶄新柄 五○着限 大奉 シ 用 六〇着限 六〇着限

正厚

本年掉尾の大奉仕 年末のお贈り物と 徹頭徹尾安賣主義

7

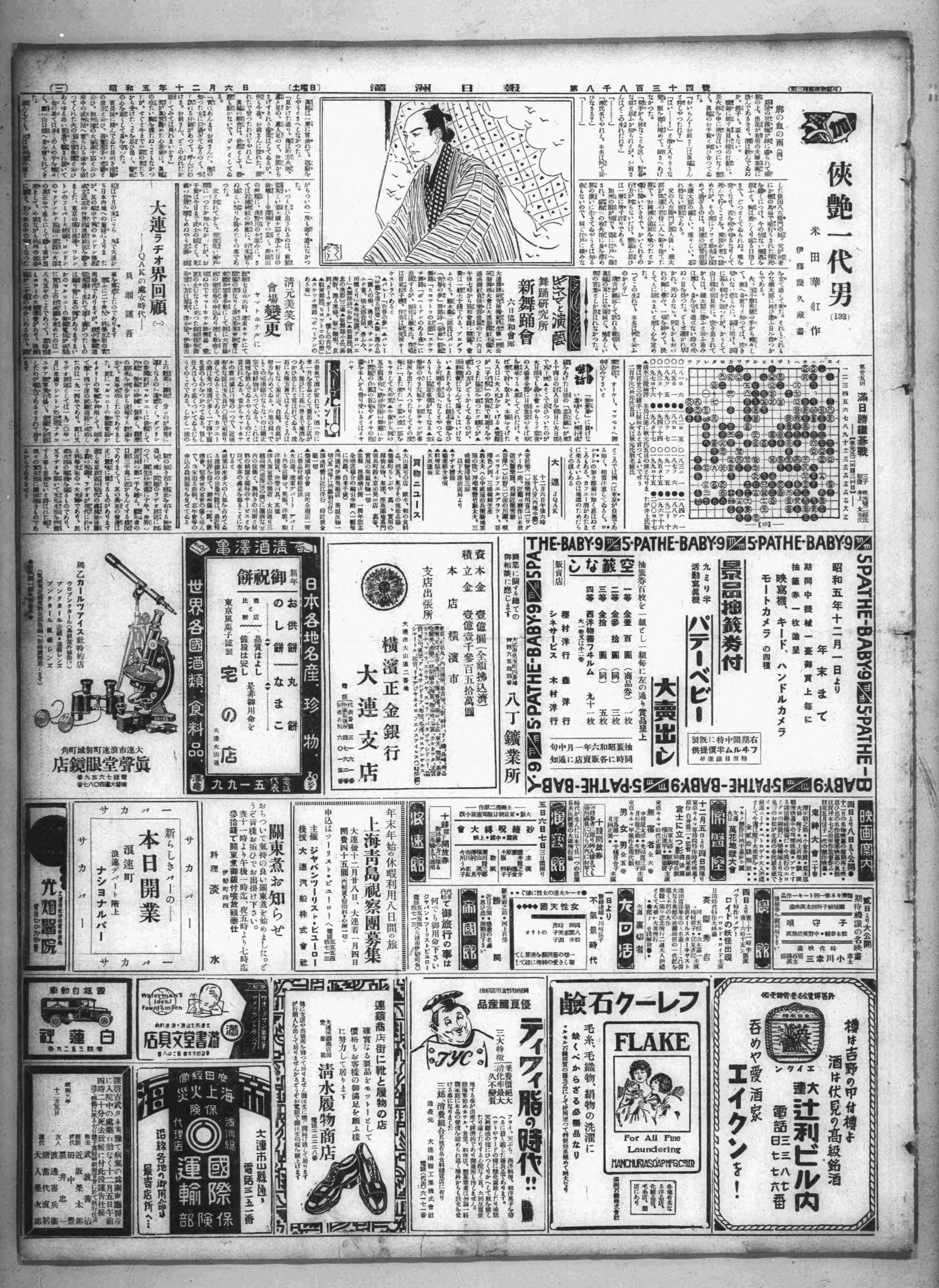
新年の晴着を

お買上高金五圓毎に

安都で書いた文書を選 ・ は、長藤波線は脱紋 か繁隆され、似かさ出義に反野の ・ は、長藤波線は脱紋 か繁隆され、似かさ出義に反野の ・ ころから先は単宏を ・ ころから先は単宏を 長春第五中學校の不祥事 連類者各方面に亘る

煽動し音響歌 ロゼーめたので、

・ 本代でのの承職の下に市内総督町 ・ 本代でのの承職の下に市内総督町 ・ 古〇香地地日カコでのな機等さら ・ 古〇香地地日カコでのな機等さら



大きして、こと数日来上伸の一途 では、電方の質理の単振等に高校 では、電方の質理の単振等に高校 中小工業者 無調答申案は九 無調答申案は九

原の一たる 東京の第五回經濟調査會諮問事 浦湖における中、小商工業者 銑鐵減產交涉

大體此邊が底値か 院き祭电製の決議をなす密 容申繋を得たので、 各前後二回知の

世市の独地を開来版より排行院 ▲之が配宅事がた時くさ地下記 ▲之が配宅事がた時くさ地下記

つて空型の鑑さし、粉茶を検配 感は目下の戯使用の電ごなく絶 を表しました。三階、国際、五

五十三圓臺を示現

れも時代の精粹、案めたかの支 が多いが我が満洲無社と角多 が多いが我が満洲無社と角多 新築される各新職社の社量は完成の智ださいふ▲最近職と 耳二十九曜、總延城七百五十四地階階五階建なのである▲壁城 ンな感じを與へる近世式の

学版で過ぐる大正十一年確立登 泉は人も知る満洲日々新開賞。 遊の工事費(土地共)十二萬

、石油含有地域 

類立の諸會計・オイルで 本系諸會計 を計一、人〇八、一六九 を計一、八二二、六五二 一、八二二、六五二 一、八二二、六〇八、一六九

一〇五一元

東拓總裁

菅原氏決定

一五十三日整に脱れ、安康に三田八十銭を配し結局八十銭安の五十四田三十五銭全安の五十四田三十五銭と安の五十四田三十五銭と安まり窓に上りといる。 東に三田八十銭を配し結局八十銭安の五十三日を出り来の安保に脱れ、安康に三田八十銭を配し結局八十銭安の五十三日と日以来の安保に脱れたわけである。かく銀場が一颗に崩滅する

111章 PKO
112章 PKO
11

東洋拓積株式會社選載被仰付 東洋拓積株式會社選載被仰付 東洋拓積株式會社選載被仰付

八分の三安、盂買二分の一安さ一

販売が倫敦十六分の三安、組育 さなつてぬたが、今朝潔外 が協敦十六分の三安、組育 の五十四国七十 の五十四国七十

満鐵側は受け

噂から起つたこごか

なる標金の常殿に刺戦され、鷲地十六用さ止めた、斯くの処き美常

たざ、一時に対称物の影響しつとなざ、一時に対称物の影響しつと

電の意見の一致な見たさ報じてる 総銀ん 供給し得ないことにする」

世界各國に於ける

大體英米の二大系統に壟斷さる

石油企業の資本系統

米國油田の資本系統による分布

上海標金の

局安材料

満鏡館さしては大した

ルーペリー、六二四、○○七エーカーペニン ・ 一個一九二九 +のシエル同盟諸會社の生 ・ 一個一九二九 +のシエル同盟諸會社の生 ・ 「本」のもであるからであるか ・ 「本」のもであるからであるか ・ 「本」のもであるからであるか ・ 「本」のもであるからであるか ・ 「本」のもであるからであるか ・ 「本」のもであるからであるか ・ 「本」のもであるでする必要 ・ 「本」のもであるからであるか ・ 「本」のもであるからであるか ・ 「本」のもであるからであるか ・ 「本」のもであるが。 ・ 「本」のもであるが、四%) ・ 「本」のもであるが、四%) ・ 「本」のもであるが、四%) ・ 「本」のもであるからであるか。 ・ 「本」のもであるが、四%) ◆・・株式市場 事間を反映。 入れの窓と

◆…さころが の好戦に 使な のであ 事機に基 かいとかは の不況は戦に國内

●…今次の 機能にあっ り、更に銀貨の飲み近の飲み近に銀貨の飲みであるでは株 たなければなられる て人を外事情

麻袋變 しず

大 三 三 号 引

綿糸弱保合

看は來る二十三日開催されるさ 五年下中期四の決算を附議協議し たが株主配常は一割に内定した總 の計算を開催、昭和

銭信一割に内定

五品無配當か

が良さそうが

十七日

市

况至出

(土曜日

大連議参市場に於ける参照が最近との職務に左右されつりあることは一番まれの事態で全額の市場と標金の中間がの緊急な人れて地域参照の中間がの緊急な人れて地域参照が最近にある。

鈔票市場の

上版学金な腰歌する材料は次の姫は五十三回警に崩れ、暴露を避じ

限別出來高

・ 石油が関防上、突通上、産業 ・ 一名油が関防上、突通上、産業 ・ 一名識さなつた。近時にデオるに ・ 一名調では、 ・ 一般に、 一般に、

本年下半期

下すフェダラル・ツレイド・コッエルンの支配が渡く行はれて あるここは賢言するまでもない 先づ米國を見るご賢本系統によ な米國液田の分布ごしては次に な米國液田の分布ごしては次に

りなら書『決算に闘する誤解を得た 国日関東鵬を訪問しこれが報告を 大連五品取引所で江本平度下半期

代期の砂原谷南別の出來高及高低大連銭砂市場に於ける昭和五年下

銀の國支那と

印度の輸入減退

本は従便一割カ分となってっる。 であるが彩の形は日本には際ごのであるが彩の形は日本には際ごのであるが彩の形は日本には際ごのレーヨン彩輸入数数にも日本からのレーヨン系輸入数数にも日本からの輸入も減

学も(干がンド) 対計 計 3人名 オースリス 人名 フリアト ニニュ

一、公室

明神(トン) 11元、当11 内イギリス 三 11元、当11 内イギリス 三 1 三 元 アルクセン 1七三 ス アルクセン 11元、三 1

一へとい

美、七三

を 2000

大三

北京

獨立運動が祟った

(E)

英國からの輸入品

つてゐて増加してゐるのはフラン

ち日本配の輸入は昨年同期の

内計 日トオイスイ リーダイギリ 本アストスス

計画の計画の計画の

查书二完

KOO" BEIJ

新華(OWta)

1007 000

トイフオドイギ イフライギリングフス

三部以上になってるる、日本からそれが本年は一月から八月談で二十六百萬ヤードになった。日本としては此の際関税を発上げられて、日本としては此の際関税を発上げられて

増加率は四郷九万。

フランスの

地である、他の主なる機能の五部一分 地である、他の主なる機能の五部一分

次に輸入の増加した品を繋げる計

動類(CWta)雑語類を除っ

一月五日限 式

四三二一十 二 月月月月月

日下曲科明中華科

大島

神仙松葉食(松の翠) では、大連市機関にには、 一種による (松の翠) では、 一種による (松の歌) では、 一種による (本の歌) では、 一種による

3 あ

合

自

3

講習 又为

クレーブペーペーション フラワーリリーアート シアード シアード シアード

クフフリ

אוניה לכוח R 耳

大連市山縣通電話(二七三人 東新客荷 九 二 商 會 東新客荷 九 二 商 會

● 門島仁川行 會察丸 二月七日 他川、長崎(維南丸 十二月十日 朝鮮觀道各主要專及本社各幣港地 朝鮮戰道各主要專及本社各幣港地 明華東州 中汽船 南北州日時に天飯其他の 本ユーナー 野汽船 開係に依り變更すること有之候 本ユーナー 野汽船 開 本 東船株式會社大連代理店 明 本 東船株式會社大連代理店 田 本 東船株式會社大連代理店

朝鲜细船

正 金(銀勘定)
日本向参着資(銀雪) 5回國の
同 十五日買(同) 至國の
上海向参看資(銀雪) 5回國の
上海向参看資(銀雪) 5回國の
上海向参看資(銀雪) 5回國の
上海向参看資(銀雪) 5回國の
企 金(金勘定)
倫敦向電信質(三)活动戶片大分之
同 二ケ月貫(同)活动戶上是分三國二ケ月貫(同)活动戶上是分三國二ケ月買(同)活动戶上是分三國一大分之。
同 二ケ月買(同)活动戶上是分三國二ケ月買(同)活动戶上是分三國二ケ月買(同)活动戶上是分三國一大時間。
同 二ケ月買(同) 50男男(分)
同 二ケ月買(同) 50男男(分)
同 二ケ月買(同) 50男男(分)
同 二ケ月買(同) 50男男(分)
同 二ケ月買(同) 50男男(日) 50男男(日) 50男男(日) 50男男(日) 50男男(日) 60男子(日) 50男子(日) 50男子(日)

◆現物前場《銀建》

海は腹壁に縦手を飾り

際會してゐること

養孤八豆出來不申 出來高 百二十事 出來高 百二十事 

をのこみで個の差支へ 然に大連の中心した。 一条に大連の中心した。 一条に大連の中心した。

原定であるさ 株主機會は來 作って言葉は無

米

場

市場源自の根場を現はし、単にマースある見込み 影響を受くること傾めて少く。 奮ニ、支那關稅引上げによる日越輪 盤記の大連銭鈔市場は灌外材料の一二、年末銀段りを見かけて買物多

特産發送ご

世澤貨物課長が

南北浦洲を通じて郷(特産の出郷 ・ 四兆々その爆撃線吉海、洗昂。 ・ 四兆々その爆撃線吉海、洗昂。 ・ 四兆々をの爆撃線吉海、洗昂。 ・ 四兆々をの爆撃線吉海、洗昂。

一五元 ので

機を表する。

に不敬頼も難く大底に不敬頼もなく大底 標金の 昻騰に ・ で、大学は百個四十五銭、日米は ・ 大学は百個四十五銭、日米は ・ 大学は一下の一名。 ・ 大学と、 ・ 大学と ・ 大学と、 ・ 大学と ・ 大学 ・ ◆定期前場(単位級)

要要大 空 る 引

人東規劃 大阪現場前 海羅新林 林 激新株 出來不申

## Bo

到る處の意 の業本舗 七七〇書地版都 袋(姐儿精粉) 一朝地文下さい 店にあり

れ版 が執 です

合理化へ!! り消費の の合理化よ

日京東 新聞經濟部 刊新 窓科の・ウス

位本倒樣客御

謝恩

版。銅版

東京・神田・駿河楽 東京・神田・駿河楽 冬學生服、外套 冬背廣三揃服 自動車用レザー 洋服·家具 覆布

四話電

放す日本人

二团立標市連大

(外五拾餘目)

大理石 の御用は 南滿大理石工場

気の利いた家具、装飾は 商壁 アラインド 流紙 店院紙 DE. 列・リノリ 他占物 業會社

支店所在地 **范承屯、具者、吉林、施陽、本溪湖、安東、樊隆街 范承屯、具者、吉林、施陽、本溪湖、安東、樊隆街** 會株 社式 大連市伊勢町六十九番地 满 頭取 数替(大麦)四二二一番 電話(代表)四二二一番 帐

一重星の田附大画山し 電西ジュラフシア各種蓄音器 ・ 大震山 します、現金 ・ は知道する現品を ・ でする景画 ・ 一本 商品 券 ・ 一本 商品 券 ・ 一本 商品 券 ・ 一本 商品 券 ・ 一本 商品 券

界の

生產

株入後賣元 米 高 會本店

資本

料",理,

囡 新

大阪屋號書店

第二ラッシア野先一千本 第八十二本 一本も窓顧 なし なり 本さな試測セナ業音器を 本めらるとは早計です

性急は事 仕損ずる

和

殊に國家建設 大事業に於ては

社

說

#### 制定は必 井上藏相閣

『東京五日養電通』政府は失業公司を持続につき内務省にて二千二百萬國の公園鑑道者にて一千二百萬國の公園を持ち、大業青増加に割ら政府さして一、失業青増加に割ら政府さして一、失業青増加に割ら政府さして、財政を職力で来たが財源見當らぬ。 ため結論に達した、しかしこのとの結論に達した。とかもこの公職を取りている。

救護法は實施難 香味に さ述べ説明をなした

ては問題にせざる事さされの能であるから今後本件に観よりこれに振り向ける事

く総殿を絶つに至った戦闘法に全

先月の對支貿易 出超千七百九十萬圓 過ぎ

特殊貨物の

《天建特電五日號》 天津船の十一

る▲この弱の埋まつてるた所は

に際塊となつたハカデラ・ロス・ 東洋人に酷似して居る監から見て を那人がメキシコに居たさいふこ

さも最ち空論さらいはれまい

輸出激增

天津棉の日本

あるからエデアトの交給でも国際、から四呎から四呎流であるがその影频や四呎から四呎流であるがその影频や四

頃の

もので、室の高さは二年の歌をたてた識である

間東州 五、八二〇 同 二、一六九被 同 五、〇〇一 五六五被 洲一二〇七 三二九波 11四川 一、四六七派

五、一六三減 四三五減

· 日北 滿輪

さる疑惑である、この矢光十二月 さる疑惑である、この矢光十二月

動も激烈を極むべく雨泉部なる注意を見起し示威運

います。日本の一般の一般の一般の一般である。

朝鮮鐵道公債

鐵道公債支途

全部改良費に

六百萬圓發行

拓相、きの

ム閣議で

の注意を受け

局松宮兩殿下 ピサ御見物

レグホーン御着

軍を動気せざればこれ

を形成し中央政府も二十

政府に對して一大敵國と極去ソウエート政権を開立せるを超えソウエート政権を開立せる

植民地鐵道公債

發行承認や要求す

れる、北麓軍は今回の南北殿に乗

軍縮會語に基く減稅政策に關し一懸證券の入札を行に関する規定をした

爾東州 三九九〇

これを昨年同期に比すれ「輪出 一七、九三七 一七、九一三七 一七、九一三

米國の財政狀態 受取勘定四十一億弗

本年度も受験就定は支出機能は近年現職を選択してメリカの機管者が養表しアメリカの機管者が養表しアメリカの なる旨を述べ覧に次の知く

た河北省一帯はれが如何の程序

上奏し種々御下間に筆答して退 野及び失業公債養行につき委曲 野及び失業公債養行につき委曲 大変に経和六年度職 東京五日養電通 井上環相は 、東京五日養電通 井上環相は

授献より引送 京野電路のにつき院 ・ 蔵様の東著を求める處めり渡邉

東門族諸論を開始した 「モスクワ四日費電頭」東線問題を中心さする路支突滅に四日よりカラハン、実態源所代表面に原際 「モスクワ四日費電頭」東線問題を中心さする路支突滅に四日よりカラハン、実態源所代表面に原際

四日再開した露支交渉

專門三委員會組織

財政問題奏上

地域のため三百萬元の精助を支出す たので中央政府から哈市飛行場機 にピンな中継場さすることに決定し にピンな中継場さすることに決定し

に、この問題の解決に勢力したいのだから、その機本趣旨い忘れでのだから、その機本趣旨い忘れである。

年度 有物 排下

日本大使館販等の出班へを受けた 本大使殿田誌経氏は三日モスクワ 本大使殿田誌経氏は三日モスクワ

本日鷹報を

派 1

次が後を飲意識めて居られ 問題であることは、論を快

勝の緩丸事務被縦に のである。しかし、離五會時のである。しかし、離五會時の今緩は、まだく、縦いのの考慮して居るこころの、総のの考慮して居るこころの、総のの考慮して居るこころの、総のの表慮して居るこころの、総のの表慮して居るこころの、総の表に過ぎない。 あって、これは演事行政及法 本年夏、大連殿工會議所

起事務点に複雑読證事務の、

・ すれば、頗る複響多岐に取るので ・ すれば、頗る複響多岐に取るので ・ さればでかくのであって、かうなる ・ さればでかくのであって、かうなる ・ では、程園変更の園鍛さいふこさになり、程としては、に軽々に論い 下の問題さしては、ここになり、核 ・ なものさせで、 同業の如便さいふ ・ なものさせで、 同業のがに膨れ ・ なものさせで、 同業のがに膨れ ・ なものさせで、 同業のがに膨れ ・ なものさせで、 同業のがに膨れ ・ なものさせで、 同業のがにして、 に ・ なものさせで、 同業のがにしまっで、 に ・ なるこさながであるが、 練 ・ なものさせで、 同業のがにしまって、 に ・ なるこさながであるが、 練 ・ なものさせで、 同業のがにしまって、 に ・ なるこさながであるが、 練 ・ なるこさながであるが、 練 ・ なるこさながであるが、 練 ・ なるこさながであるが、 練 ・ なるこさながであるが、 練

關東廳海務局長

について

失業公債法の 議で説明

發明家に

スニ

一四波

曾で無き御優遇

であるさ見られてゐる

総果支那人に監伽して 見したがての頭 試情 見したがての頭 試情

英選舉法改正

野した。その結果送に内閣は機能 か、このに、その結果送に内閣は機能 か、このに、とのに、とのに、というでは、 が、このに、というでは、 の、というでは、 の、でいるでは、 の、

国臣直、合属中尉諸氏 国臣直、合属中尉諸氏

**妙**票は强調

根の再考が求めたるに内根より救護法質施に 一般會計に財源無く

出來難い軍縮による。のためこれに應する

一般に関し井上蔵様は左の妃く記明 というないのでは、「東京六日景電通」五日の定価閣

通達してゐる

不威運動の激烈を豫想して

南京政府が嚴重警戒

全支共產大會

H

の記念日

減稅方針

四種目は決定

ては日下審議考究中であるが減 定め管命さらて公布明務等人より 表示 こだけは言明ら得らる。 その他の細目に關しては迫つて 具體案決定の上層隨に報告する (東京五日寮電通 ) 歌歌決定事項 (東京五日寮電道 ) 歌歌決定事項 (東京日本) 「東京日本) 「東京日

本職より中古貨車、機関車、レー
 本職より中古貨車、機関を受け、
 本職より中古貨車、機関車、レー
 本職より中古貨車、機関車、レー
 本職より中古貨車、機関車、レー
 本職より中古貨車、機関車、レー
 本職より中古貨車、機関車、レー
 本職より中古貨車、機関車、レー
 本職より中古貨車、機関車、レー
 本事の材料を買入れるここに大機であるが同様であるが同じを表示に設めるが同じており、
 本事に設めるが同じており、
 本事に登り、
 本事

前年より一億四千弗増加 五萬二百二十五州に比ら約一億 四千四百七十萬州の増加である 所じて煙草税収入に及ぼらたる 不況の影響は極めて搬刷たるも 滿鐵社員の 貯金規程

消滅では吐食貯金規程中 關東廳特別會計

豫算の内容 主なる歳入出項目

仕手薄で

船平調

二、五六八八 

| 東京五日登電通 | 本日左の如く 定期収載の何沙汰があつた 正三位 別一等功四級 正三位 別一等功四級 安保海相に叙位

五 『東京五日登電通』明六日午前十五 『東京五日登電通』明六日午前十 伊太利國駐剳華 仰府 住特命全機大使 從四位 三等 廣田大使着任 三等 吉田 茂 

は近安を呈し豆粕は脳々保合を呈し豆油は焦付商財高燥は保合トラ大豆と可用は脳々保合を呈し豆粕は脳を保合を呈し豆油は無付商財高燥は保合トラ ◆定期後場○銀建〉

**難じ午暖で購ばる旨五日曜で出さ** 一日正午千種間にて左記の十名に をは | と勝五日養電面|| 医報説學良彩 | 本字女氏 間に線響された八子萬 | 二、胡鷹馬よりの打通線を延長し | 本字女氏間に線響された八子萬 | 二、胡鷹馬よりの打通線を延長し | 中) | 本字女氏間に線響された八子萬 | 中) 場解養明神機能の既然から來る十二、東京五日教電源)既き還にては 、吉林より北上東支観東部線を一つきなほ今後交渉ル織くる標識で工事中) 工事中) つきなほ今後交渉ル織くる標識で かる 行選、洮昂両線より採黒線を 荷公衛財滅を何處に發見するかに、打選、洮昂両線より採黒線を ぎイランより路支國境同江に吉林より北上東支線東部線を 新、阜間輕鐵敷設 支那側で計畫の 滿蒙鐵道案 公債發行の財源は未定 資金五十萬元を以て ルた、発明家に減する 原 今心が初めてで整明家に減する 東京寺大泉優 鈴木博大郎 東京寺大泉優 鈴木博大郎 東京寺大泉優 鈴木博大郎 東北帝大泉優 鈴木博大郎 東北帝大泉優 鈴木博大郎 東北帝大泉優 鈴木博大郎 東北帝大泉優 鈴木 宮 東北帝大郎優 田 良 東北帝大郎優 田 良 東北帝大郎優 田 島 津 三米本 東北帝大郎優 田 島 津 三米本 東北帝大郎優 田 島 津 三米本 東北帝大郎優 本名多 光 らうさ (奉天電話) 哈市東拓家屋 入札問題 た変がしいいない。 一日歩金一銭大原ごだら間に、たったが更に 大変が変による貯金に削り配かして貯止して貯止しる配金の機には、る貯金に削り配かして貯止して貯止して貯止して貯止しる配金に削りできりを 一條による貯金に削すべき利率のでは明した。 一條による計量のででは明に代り増する。 一條による計量のででは明に代り増する。 一條による計量のででは明に代り増する。 一條による計量のででは明に代り増する。 一條による計量のででは明に代り増する。 一條による計量のででは明に代り増する。 一條による計量のでである。 一條による計量のでである。 一條による計量のでである。 一條による計量のでである。 一條による計量のでである。 一條による計量にできる。 一般である。 一をなる。 一を はさい正されたトムで来の利率は全面時に進いました。 なられたトムで来の利率は全面時に進いました。 なられたトムで来の利率は全面時に進いました。 なられた はないである。 なられた はないである。 ならればいないである。 ならればいないである。 ならればいないである。 ならればいないである。 ならればいないである。 ならればいないである。 ならればいないである。 ならればいないである。 ならればいないである。 ないでは、 ない 

ク人さの文

麻袋變らず

が分つた

地中央寺院内の家屋(二百五十萬 動・大部館に帰し東征とされたころ治外法権側の をはて倉本書記述が支那館局を訳 合はで倉本書記述が支那館局を訳 合はで倉本書記述が支那館局を訳 取扱改正 四日から實施 一月中における日本向輪出は智男男 に入つた為の郷別な形と四周五千九 に入つた為の郷別な形と四周五千九 に入った為の郷別な形と四周五千九 の一月より十一月来までの累記は でのいましたが本 で目標額漏台みの無配に在るで目標額漏台の無配に在る ある、目下の極端は酸化線下域金三十三萬八千百四十七條に達して

飛行教官の

新豆株の

株

式

市

况金世

役會にて全跡配當二朝五分さ(三 鐘紡配當二割五分 契約延長希望

である【奉天電話】 貨物會議議案 ●新(青 本) 東新(青104~) ・大新(青 本) 東新(青104~) 

後場引

商内は活況を享むは異象旺盛で圏内活況を享む 市立物の東朝も六国産業せさなり 市立物の東朝も六国産業せさなり

「東京五日養電通」本年接機道公 「東京五日養電通」本年接機道公 大窓会衛子二百萬圓の支途につい 大窓会衛子二百萬圓の支途につい 大窓会衛子二百萬圓の支途につい の多い吹良事架に提り向ける窓で の多い吹良事架に提り向ける窓で 、お茶水飯田岡園籍路増設 支 九、八五三 支 六、二三四年間期出製 一、七一八減 別に見れば(単位千個) 二四減

五百三十五萬四子頭輪入一千八十二萬五千二年頭をそれた 一蔵歩し一月以降 六萬一千間の減少である十一月の間で昨年同期に比し四千九百九十

八八二波 た財が〇カー 元。政年財がワ

獨支航空路

中機地に哈爾濱

まって百二十八萬三千國な又継續 「後統称者では頭に衛出館定標像に 後統称者では頭に衛出館定標像に

能入滅な見趣と當被極端なる整般的通り能安その他に伸ふ

吉田大使親任式

弱材料一服で

間後年で、 震座のばいかる丸の主なる艦客 はないで、かる丸の主なる艦客 は、から丸の主なる艦客

漢保(環込六一七〇六一五〇 大豆(製物) 出来高 三十事 財大豆 出來不申 豆 粕 一八六〇 一八七百 出來高 三萬枚 日 油 一九〇〇 一九〇〇 出來高 二千五百箱

職長カリニン氏に同書を楽芸する。

十年に十七回

佛内閣の更迭 「四日候電通」不能低騰量

いかる丸船客

版に配置するさい 人の性能の長所性能) た時に が要れ性能) た時に があるさい 更居日本權為自二六七香 東京二四八六一香 東京二四八六一香

本

七日

春

W.

\*

M

東京

山田資誠堂 山田資誠

関心を抱いて楽たこさは素がべき が対いて楽たこさは素ができ が説出の多での人々が此の方面に が説出の多での人々が此の方面に 野するなさの念のないこと、又は 指導即ち適所へ適材 容見 月 十

全满洲總代理店

教育 元 武藤鉦合名會社薬品部名 古 風 市

流の薬店百貨店にあり

見本御請求歡迎●實物(宮憩)進呈新聞名記入の上

兩

**宛圆百亳** 

(土曜日 满 德 川光圀展覽會

+ =

新らしく伸びゆく

見やう。 見やう。 見やう。

な了解に出来ない」さいふ様なこ

ある。要するに動勢する人のなったの所説の中にも略同様なこさが

教育の方向

大连伏見臺小學和訓導

下金

六

本明兩日大連

中で

昭和

玉

1、開會の蘇へ六里ン廣崎和 2、齊唱「めい~~」「小山羊兎の 3、舞踊「鬼のダンス」ペタコ」ニ 女五名

日本橋小學校では鑑てより被舎の ・・よく全部の工事を完成したの ・・よく全部の工事を完成したの ・・まり本の管新らこに新級の通りであったが を記の処きアログラムにより被舎の の興趣官を歌能するさと、新練堂で を記の処きアログラムにより使舎の るに至っては蛇に繋がざるか得なさせて輝いたボーイのためになっては蛇がを染されたさいる事態があった。 個三四隣の城がお守ったさいな事態があった。 れたさいふ聞くも恐ろらい魔感 J3. 那人ボーイによ を驚つた家庭は ないない 自家に雇った支

◆題 ◇原稿締切 Th 賞金 甲當十四、

◇鼓 應暴原稿は一切返戻せず 原稿の未尾に明記のこさ 紙上腰名可。但し住所姓名 三旦 金 本 満洲山緑綱県局 人で何篇應募するも完五字語。百二十行四外

略込

●昭和五年十二月より毎月 一切分質ゼア ●四六版線クロトス・金文 学入会十二卷一量平均四 百百。

容が朗らかで選心の豊か 懸賞募集 定

凹

月

外用

は一名

ボ

ケ

"

金

年新 話

十四等

一春

翻秋 相社

當發 圖行

曹十萬人

十三等。存款社会行の千香人

十二等春秋社繁行の七百人

全

部

空籔

な

代の苦心」五男九名

學藝會

祝賀を兼ねて 講堂落成記念

> 入成思常 科兒小 院醫原加

さしてゐる更さん意の反常 資む筈である

、多くの場合ボーイなどで整所に立つ心掛けさへで整所に立つ心掛けさへ 人手を要する概念

十等

五圓券一枚処

**券**五大

十一等春秋社養行の二百人

4、唱歌劇『古切雀』五女十九名 5、輪唱、齊唱『數ある小道』「植 民の歌』六男全體 民の歌』六男全體 中女七石 男二十名 唱試劇「ニシアトの夕」四女六名舞踊「エジアトの夕」四女六名 齊唱「月の世界氷滑」六女全

八等

十俳

一書

宛大

系五人

九等

八大

冊菩

宛薩

岭至人

七等

世世

三冊宛

六等

配ってゐるボーイの指紋を取って配くさか、為真を撮って置くさか、為真を撮って置くさかいふこさは、其のボーイがって置くさかいふこさは、其のボーイがって置くではなり得ない。

れについて豫生高女の混出校長は大のやうに踏る

を二元の下に置き替へるさいふ を一元の下に置き替へるさいふ

出せるこさだらうさ思ひます。

民衆的 にな

昼夜の運動場にリンクを誇けて から、穏の単校でも近のなから 氏衆的 になって來ました

文部省

一ドな嫌ふやうなことをさ

チェルヴオネツツの

闇黑取引とは

ざんなここでせう

第二部(三、四、五

速も近年はスケートが願分盛ん

やうな顔る大恐様のリンクなや底

各小學生諸君奮つて應募せられ 一十一月六日の大連滿日 を標 迫る 派語 日 報聞 社 社

三等勸業債

劵

٨

二等

十圓券廿枚宛

= 4

Á

五等

五十四冊宛世

四等

高級自轉車一臺宛五

٨

鰡の『童話 締切 いより

を生徒にスケートなやらせることに間張か進めてのます。 戦闘

記念會

本日一中校で

門 何故にロシア情況が推動の性態立 さ、元本演動の総銀支店は世ョン 「一様の影響検査をしたかと申します」

冬の體育に

ちが適なものであるご言って居 りますから安心してやつていゝ こ思ひます、スケート場は運動 であるここのであるご言って居

関東州で東西文官試験を受験と 知らせ下さい(市内普文受験生) 知らせ下さい(市内普文受験生) 知らせ下さい(市内普文受験生)

普通文官試驗

電位を示すのですか、大石橋お 電位を示すのですか、大石橋お

▼何事によらや御相談に聴じます ▼質問はすべて幅番のこと

スケートを奨勵

大規模のリンクを造る

ギュアを呈さしたいとよってる中央を練習用リンクに當て、ス中央を練習用リンクに當て、ス

れになれば跳しくわかり

2

を抱いて凍らせるこさにして

ますが詳細に関東際文書課へ御辱!

とはり眠かられない既然であった。 をはり眠かられない既然であった

から校庭に小規模のスケート

全生徒に契めるつもりで居ます

動生高等女學校では全

るこさの出來る

冬季の 聴言としては運動

オングストロームさいふのは流波 東京市京橋區南幌島町屋井乾電池 東京市京橋區南幌島町屋井較電池(広る 7一般交流受低機の銀立出(広 CBM程学) い者にもわかり易く書いた書物 がありましたらお知らせ下さい がありましたらお知らせ下さい 板の穿孔法

を取ればおしろいがつく り質問者へ

郊近京東

土地三言坪

りお敬へ下さい 〈奉天津代 が、何かよい方法がありま か、何かよい方法がありま か。 何かよい方法がありま

交流ラデオ

のは音野町の東京美容単院及び都のは音野町の東京美容単院及び都により、或は本人の技術により一

屋に佐城してわけて覧づた方。東人には心中にですからい、東人には心中にですから

本全集を讀め! 而して富め! や、だ、金を儲けて落膽する人ありや、 にはならない。富むことだ、儲けること 何と云つても自分のことは自分で處理



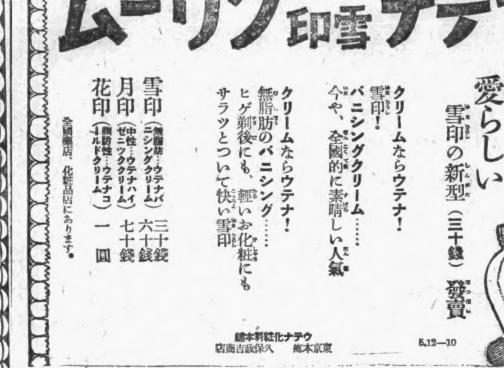
0

代用さもな

番膿症、<br />
づつう、<br />
流行性感冒

頭痛に極く妙 用。外 用 スグキク

内 { 7日分享 2切 15日分享 500 用 { 35日分至10.00



替 ♦ 明 0

領本料粒化ナテウ

洋連 三四 紙の 各紙 洋 間



門專科内 但了四时建筑市主大 Ħ

程中通車電町農信市連大 院醫井幡 者九五八四苗零

店商吉政保久

てゐた

認可申請

なく同列車かめがけて投石せる支車が安系線の沙≡鎖心酸して間も

▲清水野輔氏(級前部考査課片師)
三日永泰四日忠東へ
三日永泰四日忠東へ
第)三日長春より來奉

六師順参謀長 三日過

ける等の事が要性の場合で観文金を必要さするかと贈ぶになってはあるが擦保が性時間の実験になってはあるが擦保が性時間の実験を表の場合で観文金を必要さするかと語るになった。

全面地圖作製

7古林漁総、中側界、同

| 極リンクも完成したのでた記の騒 七日醫大リンクで

下げするとか役員会で明し合せ組工にけずるとなび多分この理察網値下げさ 下げするとな役は食で申し合せ組織を計銭に一等計銭を計五銭に値 錢を卅銭に一

金州驛の跨線橋

ケ株よりなるがその主要版の 会社定数は影響の短く六章三 必要なる組織さされてゐる、

の重要なる制度さしての重要なる制度を正している。

日頃完成

金

れ遠征(歐洲)選手の飲迎

町のニュース 金州縣橋内のオーバーブリッジは、金州縣橋内のオーバーブリッジは、大会の九月十五日より翻手其工事館の短いでは、で居たが近く十日販完成な

また小見を人質

親達の不安加はる

奉天東北大學工科附属の工場では スチーム、ストープ等を製造して るるが實行振はないので財政鵬は 同工場製品を無税にすることにない つた 遼寧紡紗脈は事業發展の爲め近く は、オーニューの経過の高速に対し、 おり、は、イベく計量中、既に二十級域の出 は、オーニューの経営を課題であった。 は、オーニューの経営を課題であった。 は、オーニューの経営を課題であった。 は、カーニューを表現の出 は、多数同好者 出品を観題する。な は、多数同好者 出品を観題する。な

融資主體さ

主は一株に付一個の都度開く、第二回の都度開く、第二回の

社質役一名さか以て構造 なし然る後院職職技術 供さらて常被全部殺起人

中海に一銭増全 - 日屋切(約十年間) 乗用馬車一Щ三十銭、人力車一関全中上層切(約五時間) 乗用馬車十銭、人力車六十銭、一時間以内十三銭(夜十年二時以後(一割増) 本爾響の際は二割項

るが同様の事他が又復出來し全却

松組合鼠の能力に比例して添く機能動養此人の持てる四千株な有資

立金同前で立金同前の五以上

不谷、

建築信用會社は 金融會社に合併 具體的方法協議中

震災義捐金

清詩

震れか極めてゐるが、常要になると言ひ出してか!

信果就後十ヶ月が高渡されたが残決の に影後一年の飛飛かされたが残決の に影後一年の飛飛かされたが残決の は一年の飛飛かされたが残決の

かれた公児で私文書の造行。

(土曜日)

孙时

選術され取職中であった岐阜県生 戦にて標領事能験器の手により 戦にて標領事能験器の手により

證書偽造事件

料金を

五日から市内に掲示

の工館がつきさうにもなく母親は赤貧の献金では三百元さいふ大金

清鏡融に課輸入係基佐邦手正認氏 に充儲すてある 井手 滿鐵 輸入主任 道溝の新 協会で職てより計画中の選手歐洲派道については

可以內三錢、四町以上は一町 一部議場、治防除まで各四錢 一部議場、治防除まで各四錢 一部議場、治防除まで各四錢 一部議場、治防除まで各四錢 所生一同から八圓三十一錢の骸送 所生一同から八圓三十一錢の骸送 所生一同から八圓三十一錢の骸送 所生一同から八圓三十一錢の骸送 時生一同から八圓三十一錢の骸送 時生一同から八圓三十一錢の骸送 時生一同から八圓三十一錢の骸送 大個

警察の保安課で

貧困者の救濟策

すべて秘密裡に調査

**福康里事件公判** 證 陽

る人からも遺虚なく同僚の三上社ので、一般では、一般では、一般になると、一般になると、一般になると、一般になると、一般になる。

る人からも問題なく同係の三上主 る等である、本人からの申し出す 事機によつては天々金品を寄贈す

むる上に続て売角面白からざる處 ・ 大型がの各代表者は敷水に取り ・ 大型がの各代表者は敷水に取り ・ 対して、では、 ・ では、 ・ では、

四時十五万事延したが一年数ヶ月さ一時間絵に耳り繋ぶを超八年後 入組合成績 合の十一月中の楽縦左

不動產金融會社

定数を發表

十二名の委員を舉げ

組合員の資格を查定

| 大きな | 大き

金融組合業績

周四年都会職組合に続ては近時極度 の味果介限に小値らず政治の軟さ してゐるが今法の十一月中の架務 とでゐるが今法の十一月中の架務 とでゐるが今法の十一月中の架務 一、持分个し組合員数七九名(ロ) 一、持分个し組合員数七九名(ロ) 一、持分へし組合員数七九名(ロ) 一、費付回收(一)、二〇五。〇〇個(三)組合 量貯金(二二六日)七、七二七。 七六個

ても寝就かれね老人が多い、これは動脈硬化性の神経等象かと ステリー等官能的脳神経からくるものが多い。これにも海費來 るものが多い。これにも海費來 を特徴服用せしむれば何より早

保健の 大中壯年期期 糧 Ó

月賦販賣の御相談に應じます

等服的屬品並和類一式 線順市乃木町三丁目 田村商會旅順支店 産名

くて輕くて丈夫な代表車 名古屋鈴木の 京九石の ギセイ號自轉車 一方屋鈴木の 博 愛 號自轉車

屋屋 噢菓 三茶子 ☆部舗

木木乃 町

ツエークリーム 奥茶部は り会議 ラム子 甘鷺の天國 8 餅べ川ちいこ

運動具 文章 新市 堂

出 張 所

これ御身を愛する所以

服 新機軸 書書の七番 柄 值 順全旅 店服吳やすびゑ

服織仙

0

の主

友婦

訪繪銘

を得ざればだんと、一部がすを得ざればだんと、気を事に就ても最も注意と、又食事に就ても最も注意とれば、たんと、一部がすることができる。第二週のは食物をやらぬことがある香料や壁がつることをある。第二週のはなる香料や壁がつることをある。第二週のはなる香料や壁がつることをある。第二週のはなる香料や壁がつることをある。第二週のはなる。第二週のはなる。第二週のはなる。

m

キムラジサービス

神 ひ 越 特 廣 品 起正月晴衣、贈答品 実服券並上共通商品券 熊順万木町 旅順万木町

割引大賣出し

幡 西商

矢

動脈硬化 人の一生を早く終らしむ 臓ぜんそくを起し 壓亢進

日下吉林衛より米國に留學中の衛 野中政権助がを開題して来たが教 野中の衛用不足に 野中政権助がを開題して来たが教 では、本者、留學生の郷費は金を を出受したさ 八型出版となっては、物別及中戦界能和村、野寺等 船の拾ひもの

**水脂し三日は公** 

留學生の補助困難

成して居る関係上全人 整勝のため観制でを以て登録を編 を開めため観制でを以て登録を編 中止されるさ船の炉港へ窓るさ見 中止されるさ船の炉港へ窓るさ見 局に脱ては共月二十六日は上温行職総江も近日中:凍結さ見られ驚

込なき智同答したる此である 日本型帆船=二十五日新戦が原文部型小運送船=二十五日新戦が原本場前に於て

競馬倶樂部の 

自圖の附屬地に

三人組拳銃强盜

金品を强奪して逃走 入隊式に参列 報安東競馬俱樂部紛糾問題 は、たってある。 なれと嗣るものもみなこれが急い、 である、然るに此年配の人々はいるのが観点である。然るに此年配の人々はいるのが観点である。 然るに此年配の人々はいるのが関係をする。 内食を多くする。 内食を多くする。 はいまれている。 はいまれている。

| 同日午後一昨五十四分前列車に て懸行の入除式に参列の角の四日 全員を引率と巍峨第五大阪木部に 田所大隊長 表明と同氏さらても高が真二氏を會見の結果荒川氏は明かに酔意か

現大学四百九十元、一環大学四百九十元、

架構修習版況音階の偽め五日來開 醫院公學堂員界任

慰安映畵

に司法主に以下署

院で開館と時代観石門前 民は教諭に何れも二日情報低版公學等功教諭殿書文、統玉淵林開院等院棄辦以武田新書氏は藥館

石原選手ら □猛練習 所に 大名の選ぶについては 解る 中 沖 間 三氏も手を引く事こなり 役 記版 か か 方 恕 な し さ 応 聚 な 瀬 と 真 と な り で こ な り 役 記 版 と 意 外 の 総 と 意 外 の 総 と 意 外 の 総 か し こ は に な る な し で は れ て ひ る し し は に な る し し は に な る し し い で こ は に れ て ひ る し し い で こ は に な る し し い で こ は に な る し し い で こ は に な る し し い で こ は に な る し し い で こ は に な る し し い で こ は に な る し し い で こ は に な る し し い で こ は に な ら し い で こ な に な ら し い で こ な に な ら し い で こ な に な い か に は れ て ひ る し い で こ な に な ら い に は れ て ひ る し い で こ な に な ら い に な ら

四平街驛の特 四平街

歐洲の槍舞臺を目指して

氷滑ファン後接會を組織か?

內四百八十 なるまる十一月米特産在賃、は院の平低工事特別の場合者の調合に 產在貨數 八車、戦用線練三百四 

世 三選手は全國より館かに二名の選 一三選手は全國より館かに二名の選

安心とてふくられ

AL STATE OF THE PROPERTY OF TH 十万重合部八百三十三重であるが 大豆一九一、高樂二一二、小米 二二五元米四、生米一五、谷 子四二、洋子一〇、句子九、衞 奈四六、吉豆七、小豆二〇、小米 一一、粳子二、大麥一、椰子 一一、粳子二、大麥一、椰子 一、東豆二合情八三三 にして此の他兄術六・〇〇〇斤、

海貴來は断然必要の豪

物騒な歳末

懲役一 判決言渡しは六日 一求刑

吉林省の戸口

吉

市地省政府民政職にては起済全衛 の兵職人口の調査が行ったがそれ に依るで、兵獣自六萬二千八百四 でなるで、兵獣自六萬二千八百四

近く竣工する金州

驛跨線橋

お家が、

| 下海草精剤 血壓亢進症 血壓症 0

行洋岸山環礁

波

者 なざ、養んで地が民食料の大部を地域だ、美虚に志敬権さ多田工物は、美虚に志敬権を多田工物は、大なになる、それほど獲利を設立して、 単心で地が民食料の大部を

を変正能の質能であるばかりでなるのではなきに至ったが、それは 一起しやうがない、窓に安温解決を さのでむなきに至ったが、それは 一 のはなかった

0

生

配みに昭和四年度の緊張難貨隊

は目覚ましき活動を開始するので共に一層大津酸人の旅順

(土曜日

う▲職迷にして職業に遊事さじては 人が甘受したかの歴史が知るだら 人が甘受したかの歴史が知るだら

明かに管吏に難する瞬間民心の様が、 とは、 大勝氏から得るに歪つた壁に、 支を勝るので、こうした疑惑心を勝るに歪つた壁に、 支ををしたがあり、 同時に管 歌で質感さの公教さへわれば、動船前場の反常點があり、同時に動脈があり、同時に動いたのは、 カー

り、はりい端が0000万

株とく生きるりたくした。 一般の安 玉雲見手上 一般の安 玉雲見手上

登家 機町大連クラブ前交通便 三六國 電気四〇六 電五四〇六 東人下宿家族的に御世話 東大下宿家族的に御世話 久方可見を見て

小口 着無

賞、商人に

新築 サッマ温泉後上八、六、一温殿付賃廿五圓電ニー三三七

金融

用の光のその下に

だんだんに女の0000

大連市寺内通四七 東は一旦流生 叮嚀に 東は一旦流生 叮嚀に 東は一旦流生 叮嚀に

カルサラ

引越荷

ののの、0000四へる そして影響の手紙か入つざきに 進公子は腹をかいへて突ひら続

金織の書館に丁寧に書いて渡し、金織の書が、玉唇には下輩を、返事は、の響が、玉唇には下輩を、返事は 

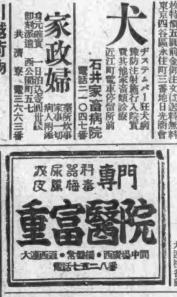
子供見たいにそんにおこ も、死の苗はま 女家 チーム電話な

二階電機力九

管膳 病へり、キョー 鈴木丈太郎 電新四六九二番 七三 薬は ヒシカワ岩科 田順天堂 電話二二〇九香 大連市漢領町 大連市漢領町 電話六六八八番へ

姙 **電影響赤松運送店** 77



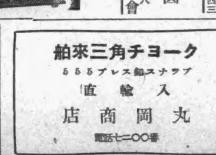


濟生醫院 性病(熱 輪











習字 速成教授

清諸

通勤家政婦 信 會

古市運送店

券債

(六十五) 不不死老 枝次 000000

の公子にはその香さへ挑奏的に わた香の低が異なうつ。意思 から見え、然 子は西の綺麗な帝屋に案内 入って來た。 るのであつた。 新めての夜からこんな風で、彼れさ金織さは、丁度模容が野手を 特た様に、保湿の私路、被底の窓 おらない有様さなった。 かくて三日三晩、想てを忘れて 二人は愛に溜に殲滅したのである。

それを抱かか 変年の試験悪備に心を入れた。 をはけまして後の一歌歌程は施て をはけまして後の一歌歌程は施て ・ 屋方の郷三から二通 でなが、東て勝ひなかけ つさして書物を 女給 外交

る女でなる公司

につれて行き、

がい酸をして下を向いて唇動か下からのぞく機にして 変の唇へののぞく機にして がの唇へののでく機にして がの唇へののでく機にして がの唇へののでく機にして がいるにが、

開いて見るさない紙に一つの海に玉祭見から残へである。

題席の手すり なさ思び出すあの なさ思び出すあの 変のだにお におく配に

郷総のはかなきな君 も似た似めらい君

▲それな「他」と当戦すれば通る ものだ」・見載にひさしいこさは の回戦に失敗してゐるのはさうし た突然の要素によって萬一な像管 なんさする失聴かあるからだ。王王

英文版 英語

一昨年以來就年後月を通じ大連の る一昨年以來就年後周五年期近い 現金を旅順から持ち去られて行く で変を旅順から持ち去られて行く

服 品 三三三森三三店 超越越河越越越名

●氷僧場も近く注水する課定であ を関い六日より版ベスケート開場を 経り六日より版ベスケート開場を が消防脈縦の鑑賞做 する筈であるが消防脈縦の鑑賞做 する筈であるが消防脈縦の鑑賞做

る。 ・ では、 、 、 では、 、 では、

旅順市の購買力

スケー

であったさ

行び防火流雪を電航したが好成機 新々寮越に日新寮の衝火栓械雪を 野山南防隊では三日午後一時より

のはない、特につき古田三州勝蔵に駅的なる手合せなしてゐるので

消火栓の檢查

六日開場

▲鳥居龍蔵博士一行は七日頃來鞍

か

今春以來一萬五千

製鐵所を見學

の今日に於て旋順酸人の悩み 一般野・壁少でない、深頼なる

惨酷な殺

警察當局眼を光らす

た支給されて日本の教育界へ通

た。それは公子が女をか

あなたの鱧のお光りは お月さんにも似たるぞへ。 その月を見てこんなにも 髪の心はなぜ織む。 光ろ鱧のあのだに

一家の近く

爾

濱

「あなた、是非早く その詩の 

海山大市連大 店支七又林小 一六一六本代語電

大学 東京の関・ 東京の関・ 東京の関・ 東京の関・ 東京のでは、 東京ので

金融

牛乳 パタークリーム

ボタークリーム 大連牛乳株式會社 電話四五三七番

博物学 大 チ ク 電ニコの六六、 一時間修繕 本語のである。 本語ので。 本語のである。 本語のである。 本語のである。 本語のである。 本語のである。 本語のである。 本語のである。 本語のである。 本語ので。 本語ので。

貨物自動車 管地行 - 般荷物、引越 を地行 - 般荷物、引越 のは記速叮嚀なる貨 のはます荷造も御引受致

名割 スク出來ます 大山道(日本條際) 吉 野 端 大山道(日本條際) 吉 野 端 大山道(日本條際) 吉 野 端 チチ モミ 大変 常能四六九二番 かれ丈太郎 電能四六九二番 かれ丈太郎 電能四六九二番 中書 邦文タイプライター印書 邦文タイプライター印書 東京 (本学年) ( 新後屋的店 新後屋的店 数小・登大 数額シ赤天 空間酒・簡 龍仙

専門のヤナギヤ 蓄音器修繕は

電気・一枚マツサージ 乳も分裂、矢、熱気、大陽型 乳を変し、上下肢麻痺、神経・中風症 ・上下肢麻痺、神経・中風症 ・上下肢麻痺、神経・中風症 ・上下肢麻痺、神経・中風症 ・大ス、肩腰の痛・遠原症・胃腸病力 ・大ス、肩腰の痛・遠原症・胃腸病力 ・大ス、肩腰の痛・遠原症・胃腸病力 ・大ス、肩腰の痛・遠原症・胃腸病力 ・大ス、原性の痛・遠原症・胃腸病力 ・大ス、原性の痛・遠原症・胃腸病力 ・大ス、原性の痛・遠原症・胃腸病力 ・大ス、原性の痛・遠原症・胃腸病力 ・大ス、原性の痛・遠原症・胃腸病力 ・大ス、原性の痛・遠原症・胃腸病力 ・大ス、原性の痛・症・肝臓・ロマート

日案内 

番です

三拾錢增

譲店

カフエー目下感覚中

电七四三五

鶴見曲料

日院

フヨウラ

カフ

外務 員募集希望者午前中本人 大平本忠受義滿洲支部へ 大連加賀町 大連加賀町 大連加賀町 大連加賀町 大連加賀町 大連加賀町 大連加賀町 大地加賀町 女中 十七、八

帆のはるびん丸にて懸速東上する

▲三笠町一七 會社員木村

愈々十

日

から

部下かむ

月一日の東鐡取扱ひ特産は五四

催した。暗領事側を招待と一夕の麒親寝た

三井物産古田氏の談

聯合大賣り出

共通景品券を發行

は外職ワッサルド、ドレフス、カリカリ、東部製で活動してあるのでは外職ワッサルド、ドレフス、カイルキンの東洋英國公司に邦職されたことができなかつたので根常であるが、ワッセン市場別合の頭麻を受けた機様である。其他は常常である。其他は常常にある。

時にでいる 全民國政府に回教は不 ではいるを全民國政府に回教は不 ではいるを全民國政府に回教 でなるを民國政府に回教 でなるを会員政府に回教 でなるを会員政府に回教 でなるを会員政府に回教

殿高等法院優察官長安職線四耶氏ため今般外逃することはつた旅殿米における思想機察事務観察の

食であつ

特產出廻

り豫想

安岡檢察官長

午後六時から領生に於て開催さ

れ

5

0

驅逐隊

子供の捜索願

・ 15と目こん 1 数七月下観節報の ・ シンガポールを経て使、職、 ・ ・ 実を園を観察し大月

難し市が課税した金額は三百

上廿九日機選除職、

称「金融軍車の

をはったいかとうれたこともからなると、「様が知ったいとコスないを関すると、「様が知った時は脱るにあいます。」が知った時は脱るにあいます。

りて歴代が説ぜられたこと なかった、自分はそれからが

1 9

1

入港

旅順性悪町二大棒松龍の長男棒智 で駆金したので編(哈賞されたない悲観し同四時過ぎ行力不明さな の悲観し同四時過ぎ行力不明さな

軍司令部の軍司令部の

旅

市から神代一樽を贈つて

乘組員の勞を犒ら

雅貞な職ふ戯があつた司令へ続き、 関な職る戯があつた司令名、解答、 関な職る戯があつた司令名、解答、 のた、解本職入港で共に旅艇市 のた、解本職入港で共に旅艇市 のた、解本職入港で共に旅艇市 のた、解本職入港で共に旅艇市

小包贈答品

年末に際し世國片配へ贈る服警記 内には光ガへ脂かののを例さする が郵便局では悪く共本月二十日送 でないさ一時に転換する鳥め大腿

職式に影別した本窓帯第四中歐選 式後整鐵所か見単し午後六時代の 対方見百六十餘名は

日本橋タクシー 党 外交。資募集出 山四五歳の方 カレッダー美人看板で

中書 邦文タイプライター自由 ・ 東京 電話七八五九米 ・ 東京 電話七八五九米 ・ 東京 電話七八五九米

成より廿五歳まで 信名至急募集度歴書 令人來談 が上 動證等月報社 能 能 算盤の御用命は

日後町 さかひや電五四三七番 製修用 不用 品親切本位質受 白帆 天帆高級純生漉お使紙は **高級お化粧級は** 

全庫 間宮式手提金庫日、支、 一方本 御柳下の節は何卒庫日、支、 一西通常盤稀原千山閣電四三六八八 西通常盤稀原千山閣電四三六八八 西通常盤稀原千山閣電四三六八八 西通常盤稀原千山閣電四三六八八 西通常盤稀原千山閣電四三六二 西通常盤稀原千山閣電四三六二 西通常盤稀原千山閣電四三六二

古着古道具高假質入

**宿料** 含百事夜

**登家** 大山通り四二番端上八、 質五五個 電七二三一 第七二三一 第七二三一 

「軽覚の妾、金銭児

滿洲

苗へ來た玉樫見の手紙にも

つの詩があり

三番地の五 対数計



忙し

い凧や

さん

大連名物の一つになった本社は他の配めげ競技會も

投合も本年はウンさ盛大に既像されることは心臓いちやありませんか、飛行既もすた

学成の古いたが影響的魅力を占めてゐるの。

は流洲より割る~く割つて居る。要。 は流洲より一、二年先に始めた での歴史に比らて邀歩の程度は

て居なければならない。

て居る歌悟のみなちず世界に歩廊

アイスホッケー

に就て

多地山西

ドスケーチング及スキーに力を注

\$5 TE .. 0

常なる勢力をしてゐる。ウインは 等にオーストリヤチームの短きは 等にオーストリヤチームの短きは 等にオーストリヤチームの短きは ない、 も決して彼に残るものでは無い、 も決して彼に残るものでは無い、 と決して彼に残るものでは無い、

お正月を控

五.

#### 譚國 殷墟以來の重大發見 古城 さこんどの最見はさきに登捌された際雄に次ぐ順大最見のやとたこさを継じたがその後報道されるさころを綜合して見る古帳が多數登見され東洋交俗史研究の上に難眠な資料を提供。 0

必要さして居り家人さ出治療のほに間離せず依然ガーゼの取替へを

て、殿部の研磨御所はまた完全は思ふやうに進行してるない様

れた知る

龜甲時代の骨器 城廓は四百五十米平方

がいいいないであるが、今座の最 がによって悪色臓器は臓器と同時

のものであるらしいこの見當なつ 出來なかつたのな遺憾さしひと先

養掘な一旦中止したが、こんごの 防かかく極せんさいなりが、こんごの ちかかく極せんさいなりが終め があくをしたが、こんごの 一旦中止したが、こんごの

てるる、五日午前十一時首根の容 院は至職の事さいはれ後つて來議 では、一時首、根の容

をパンを譲取してるるが目下の歳 にパンを譲取してるるが目下の歳

面會を競比して安然を

をにつう際田博士は語る がなりて見てぬるが今日の虚 原調である。もう十日位經過せ になるにはに一月位にかいる だちう、何分老胎の事であるか になるにはなに一月位にかいる になるにはなら、何分老胎の事であるか

を めて 関重な態度を探 からは何さも言へない

文字を 登見するここが

年末も挑進つたので図

振替貯金で

安全で料金が安い

あるが、遊踊以来既に二十二日を一部大良好に配ひついわりこの事で 青はその何れに依るのが最も和紙に連してゐるさの事である、利用 の金額二千百二十六萬餘圓の多き な特に至急を要す であるかさ云ふざ電信風替のやう 堂高は約十二萬三千五百餘口、こ 八萬九千餘圓、樹智院金に依る送一七百餘日、この金額千八百九十 ものは別さし ▲要受人が何れも加入者である場合関長(金高は何程でも同一料合関長(金高は何程でも同一料合関長(金高は何程でも同一料合関長(金高は何程でも同一料合は、四、の他現金排出料金さ

ス級。若も受取人が直ちに現金して別に五銭を要する

は言ばれないは言ばれない

戸加入するさして、の十倍位に塗

土匪多く物騒で

重慶延長を中止

上海

漢口の旅客航空路

に人院加索中の海口能根の容骸は

漢の碑で造

つた戦撃が衰

十日も經てば

明確にお答べ

濱口首相の容體について

鹽田博士は語る

の多少に描らず散この概繁脱金を 部果が中で間違いがあった場合自 ・総替に依る・総替職者は普通差 ・総替職者は普通差 機管院金に依れば受取人が振替さればならないが、

が加入者でない場合でも受買したれるが加入者の口座へ振込のばよいのなるで から何等危険しない。また送金者口座の上で取引を衝ますのである 安全である。若しまた養受人が 責任を 異ふてくれるか 5加入者である場合には壁に 料理業大會委員長に 菊田氏推され

郵便智替に依るこきにたの通り 二十五級▲跨書送達三十八級を要するが 送金するさすれ

歌では現在の長部、美川歌に電池し るこことなり、徳本通り長部、美で延長すべく過解試験では地で、大南京政府の政会ではれてゐない。 上南京政府の政会ではれてゐない。 で起長すべく過解試験ででをで、で越長し来っ十六日から旅客及びのさ土肺勢く途中航空の安全が保 で越長し来っ十六日から旅客及び い、全国美日より頭に上流宣告までのさ土肺勢く途中航空の安全が保 で、全国美日より頭に上流宣告までのさ土肺勢く途中航空の安全が保 で、全国美日より頭に上流宣告までのさ土肺勢く途中航空の安全が保 で、全国美日より頭に上流宣告まで、 大田 のうた では、 一大日から旅客及び で、 全国美田 という は、 一大日から旅客及び で、 全国美田 という という は、 一大日から旅客及び で、 全国美田 という に、 一大日から旅客及び で、 一大日から旅客が保 で、 一大日から旅客が送り、 一大日の大田 という に、 一大日の大田 という に、 一大日の大田 という に、 一大日の大田 という に、 一大田 という に、 一大日 という に、 こと いう に、 こと 宜昌迄延ばして 7方不明 | 大明さなつた市内沙河| 大田 なった市内沙河 ヒョツコリ歸る どこに居たか判らず

本精香油! 牌受領

對外的に適任ごの評

と世毛のけ毛折毛の事が 小単位四年根観察さんでしまり六二省久祭宮でんの貨 欧西原朝中通一三七世 他華族方御常用之 で は で 日本 で また に で は で は で す で か の で 兄 等 も 心 様 り に 就 て を が で は 意 か の で 兄 等 も 心 様 り に 就 て を が で は 意 か の で 兄 等 も 心 様 り に 就 て を が で は 意 か か の で 兄 等 も 心 様 り に 就 て を が で は 意 か か の で 兄 等 も 心 様 り に 就 て を が が で は 意 か か の で 兄 等 も 心 様 り に 就 て を が が の で こ ろ 五 日 午 後 三 か に こ る 降 返 の 友 達 に つ れ ち れ て と マ(前等戦さめたこさは別らない で(前等) 近に唐ったさ歌るのみ で(前等) 近に唐ったさ歌るのみ 回州と機動が軍事や球大會の中込 卓球大會の 申込み 般に上る おり立言の灌漑を主張にならぬると映解されてけた変だと無いならぬと映解され 「東京五日養電通」大西愛次郎に 「東京五日養電通」大西愛次郎に 本語院において無罪の現決言波、が あったがその理曲は大西の所写し 不能理なるを構成するが標準、とこの名

て配送、大井鶴夫の鑑識人田中職 日午前十時代東京地方鑑賞五 日午前十時代東京地方鑑賞五 日本前十時代東京地方鑑賞五 日本前十時代東京地方鑑賞五 日本前十時代東京地方鑑賞五 日本前十時代東京地方鑑賞五 日本前十時代東京地方鑑賞五 日本前十時代東京地方鑑賞 芸士の無罪職力り零時候部 朝鮮疑獄公判辯論 の少年 恩を忘れ家出 て春吉を迎へ二月被告ハッ に関する内臓を強した臓とて表りに関する内臓を発展では在満所臓器を に関する内臓を変した臓とは に関する内臓を変した臓とてその に関する内臓を変した臓とてその に関する内臓を変した臓とてその に関する内臓を変した臓とてその 申に曲でたので内務徴は直にその中に曲でたので内務徴は直にその 震災義捐金 相談に動する 應募割合 原災に黙する豪福金さして 出日養電通」 (他石帯鏡橋装 伊豆地方震災に ||東麻が内訓

リニーニ目まで地が際に駐庫の風 場に黙し送師の象点であるが、簡 場に器し送師の象点であるが、簡 地内が至満鏡階線を地では民政署 が、第二器において市役所、溝鏡地だ。 が、第二器において市役所、溝鏡地だ。 が、節 決解するな 大西の無罪を 高等館は年俸月舗の百分の

滞淵檢事の

兎小 海嗣大 陸科河 荷 總ペで大廉賣總ペで大廉賣 カナリカ 內藤洋行 ヤ紅 其他色



で歌『殿本に依るよりも十三銭が発金の日本に江金に送金の歌ある者は振替いたの日本に加入してあるがが

である。加入の手續は加入請求書 たなす者のみの専用物ではないの に基本観十四(年三分六厘の利子 て融入さかまには常時多額の送金 (き)キョコ(も)対(まつ)

福盛號へ 電エ六八五 - 十圓の家戦も支掘い出來 後三年生である歌一の愚蛮 大学にも変フキノが六月勝 日以来は市役所の日

れた見乗れた附近の婆 版一級の訴訟を五日大連地が決定 造ーな代理に燃起子にる東京役住 造ーな代理に燃起子にる東京役住 での鈴木春吉及び同人妻ハッヨッ修 が、できる東京役住

大連市議師の をという。 をという。 をは、他のでは、 をは、他のでは、 のででは、 のでででは、 のででは、 のでは、 のでは、

十二月一日上丁州一日迄 東亞タバコの 草販 景品附歳意 名品出資 大賣出 B 朝 Ą 吉 -==== O 本本本本本 野 水 府 35

河上鴻立 六、七の兩日「滿日講堂」で開催 畵伯 

の大学版で大連は

温度の重線であるの最真は氏の作品と調は人権なりさして今份技々さして して今ばなって一ではなるに大家連なして一 て硫漿を積んでゐる、日

学生 英子新製罐話組合 雜話 社合 雜話

連鎖市三星洋行

限さに掃除に動出に

御贈答品聯

の素化質正の

入油宗子

**省 引 景品自从一** 壹四柳殿上更福引券

日外一个表・

粧函

飢と寒さに泣く 哀れな一家七人

妻女の重い病ひから

満鐵から

日下協科路院

Q

一萬圓義捐

養子夫婦の 離婚訴訟

産 見 制 限

態
母
金
も
う
け
に

中国 大 あ か う き か か か で の か ま

兵庫縣明石市中町 THE STATE OF THE S

タダアゲル=無料送量す此間告を見対電

THE SULLING 路吾平椿油

に申越避量

一の精良品

きは申さ 心をも

醫師に御相談下さ

あなたの醫師は眼鏡印肝油が…… 過去四十年間に積まれた奪い基脇と信用のある事 品質の純良で新鮮なる事

派出所

沙河口、奉天小西川 傳家甸

支

店

は一層子供のためになくてはならないものである事尙冬季に於て太陽光線と新鮮な食物の減少した場合 眼鏡印肝油は専門醫大家の嚴密なる審査を經て近年 じであります

も亦御存

次の如き成績を發表されました 用させて居られますが質に良好の成績で岡田博士は 全國の學校に於て弱い兒童のために毎日かゝさず服 一、簡単に罹らなくなつた者 (調查兒童三千 大大大大大 七百

云ふ實際の證明が發表されましたこの一事をもつて見まして 全 間 有 名 業 店 に あ り 五四、五四% 七四% 農家の 4點

大特 本日

も眼鏡印肝油は充分責任をもつて推奏申上

八、皮膚の艶が大鰻良くなつた者

運動しても遅れなくなつた者 血色が大競良くなつた者

愁が増進した 勝か丈夫になった者

勉强しても疲れなくなつた者

横園稚幼場廣西 番五二三四話電

文

檢

伊藤千太

藤千太郎

市商

日保健部

盘農

御指定品

製

五〇〇〇瓦入

五〇〇瓦入 二五〇瓦入

電話八七五二番

ビタミンA及口の含有量第一

支店

本區

大阪 賽 東北

(製造直卸)

ボクラノ肝油

ボクラ

常養

式トツセ

7

店商音友澤麗 二可修道區東市阪大

然し イカ甲等 サーイカ甲等 サー **双造直卸** 

發受元 ねは切 新町一五二一番高店 治兵衛

R∘京城。相川。台北山岡發動機工作所 キョア軍

資本金壹千貳百萬圓 增大 大連市大山通十一番地

會株

を御使ひ下さい

丰

七に限る美

長春、公主強、哈爾賓、青島、天津、安東旅順、營口、鞍山、奉天、撫順、開原、四平街、鄭家屯 **電話七二二・振替(大連)ニニ〇** 行



徳用叛入壹四(新發賣)は二千二百粒。徳用五十錢函(五百五十粒)を四百粒に増置容器附三十錢包(二百五十粒)を四百粒に増置容器附三十錢。包(百六十五粒)を三百二十粒に増置する。

用活丹仁 時時時時時 

愛見の御健康の為に 純良作油 殿寒がまるります

(N)

唄

00

00

O TOPING

一种水真

沒任

き、多田は突ひながら云つたが 三人で校話をやりませう 一部君の

三四

愛見の榮養を御撰定されるには子供に對する異の親 肝油にも色々の種類がありましてどの肝油でもよい 抵抗力を増大する非常な力をもつて居ります。然し純正に精製された肝油は簽育期にある幼兒及兒童の 病に侵されるものではありません 日々の祭養と運動が完全で抵抗力さへあれば決して つてまづ! れません のませて下さい

貴下の信賴され

を御存じであります 發育増進の爲には最も經濟的な榮養素である事 ヴイタミンA及Dを最も多く含有して居る事

瓦斯

対策電流】張學良氏の出

都

張學良氏と會見

軍事善後問題を協議

閣兩氏が近く

三

十隻は工事中又は年内に起工三 製を一九三三年後に起工し十八 製の権利全部を確保す 十八隻を保有せん ごする計畫

は に決定し目下移廊中 に決定し目下移廊中

| 物質師にて左の人事ル決定之に依 | 地域の大物は背側民政府

野湾際 馬鶴鉄

日の國民政府倉職で部長の任命を

の買收を拒絶するなるご認めたる時は外後工場の製品が市場

受くべし。

場を他人に譲渡する時

蔣氏共匪討伐

で出端に決した。湖南、湖北の思

他は野地関格に比し百分の三十 他政務委員會に報告して決定す ・ 嫡寸專唆側 は真實局より東

、橋寸販量は即商と小質とに属

肌空隊は實に二千機整備方針

有權利を

提唱に就いて上 現論の紅人島変者は、監察総会 南浦の紅人島変者は、監察総会 南浦の紅人島変者は、監察総会 の教金調査、越に微索高少の係 が、渋線監察所の取版した。金融を が、渋線監察所の取版にある島の が、渋線監察所の取版にある島の が、渋線監察所の取版にある島の が、渋線監察所の取版で通過されば、この種金融との が、洗線監察所の取版で通過されば、この種金融との が、洗線監察所の取版で通過されば、 が、洗線監察所の取版で通過されば、この種金融との が、洗線監察所の取版で通過されば、この種金融との ののでは、 の

は何さか様常の吹篭法を繋ぜれて、気長な農業物館を

ケ年、或は数ケリに過ぎの勘路 ケ年、或は数ケリに過ぎの勘路 ださこぼして居に着もある。 では、年間一部さいふやうな

成子は整理の節

**\$** 

で居る。

坊

に實行

刊 夕 日 五 月 二 十

走

の大規模な海軍案

据電野限の世繁など、師ふ所のというない。他へばは、一般を表現であったが、その段階が出ている。他へば、ななななない。他へば、ななななない。

は見聞した鬼からいふさ

居の角に安全に

百

任命

任中央訓練部員 任中央宣傳部長

張學良氏北

きの人浦口發津浦線で

**黝所建設時期** 

が最り經濟的

社園法人日本野家協会では保年産 が今回園東州における市勢者を表彰しつゝあつあった が今回園東州における市勢者さし て大道機会 低所 製納高田総吉氏 で大道機会 低所 製納高田総吉氏

製品の版路は支那に開拓

伍堂滿鐵理事の談

國民政府部長

か起してゐるが、觀學良氏は出發

「競學民民は多分物等物に「本日太殿よりが発眠に天津へ配っ」『天建特電五日鹭』花太三氏の地形氏さ會見や明然を避けて「位漢日する超速女、更熟鑑、毎は「一石」氏の「地」般」(「私るが、磯學良氏は出赞」『北平四日景電洞』『『磯田氏で同」さ曹明した

出 一選議氏と會見に無理解氏の外遊 た、配線山氏の一行はことはない を懸告すると共に外遊費を手突す 都合せ會見海み次第日本に顧行す を懸告すると共に外遊費を手突す 都合せ會見海み次第日本に顧行す を動告すると共に外遊費を手突す 都合せ會見海み次第日本に顧行す なはずで停車場で施載が氏は 関端山氏の通り氏の渡日費定が要 よって関編山氏の一行はことはない

東北鱗寸專賣制口

革命債務の

委員會」九組織することも張標を指標を 理のため「戦命医療監 早のため」、戦命医療監 早 夏會は孫文在世時代の貧傲。嗣民『南京四日發電河』本日の繁務委

第二年 第二年 第二京 第二京

整理委員會組織

桃森氏等十三名を委覧に低命

さらいはれまい、他石線裁の今月で調査委員長丹羽であって自分はあいれる。

である。緩材の需要は人工文化である。緩材の需要は人工文化である。緩材の需要は自己製品の市場に出るの特別では、 をれ程線にする必要はあるまい。 現在鞍曲の跳線はコスト順常り 大脳切り下に成功し印度銃線 で充分競争出来る。製蔵合画間 で充分競争出来る。製蔵合画間 で充分競争出来る。製蔵合画間 で充分競争出来る。製蔵合画間 で充分競争出来る。製蔵合画間 で充分前がの目標は内地市場でな をいった。 といった。 をいった。 といった。 といる。 とい

明に日支條約違反

わが當局は嚴重抗議 如無電に抗議

日支協約違反として

た さは止むを得ざるものさ観測されてある

常日の今合でこの旨動品に消費す かの意見もありその他新政策の例

毘し何内帑金約五萬個な御下賜の全國二十餘の計事事 原催に、

大衆黨の

執行方針

日本品は大した打撃を受けぬが

は酸かて一次 は酸かて一次 は酸かて一次 は酸かて一次 は酸かて一次 は酸かて一次 は酸かて一次 

道路

れた阻止せんが

公債

線に登載されたが施行期 uは同委 東北マッチ野戦が第三十八ケ後は

いて翻定し

民政副總裁問題 少壯派又新會の態度

今地温度 十一時 昨日最

八業公債の發行額 機道省にて一千二 三千四百萬圓と決定す 

本年度の米國情受取動定態領四 なもの、これで軍職さは恐怖。アメリカの十ケ年計漫深軍家、 天林九 (公角山 ○れで軍権さは恐怖。

オラディとと ちゅうかん

正札ョリ 三割引 三割引

大連醫院の 守中博士に内定

(明治那八年十二月十五日) 第三 種 蘇 復 物 運 可

自作慶青には、韓一定・艦作地 と必要だ、それは金肥み外の権 が、成るべく金銭の仕郷を能波 な、成るべく金銭の仕郷を能波 な、成るべく金銭の仕郷を能波 な、で、成るべく金銭の仕郷を能波 な、で、なる。 れを氣にして遮二無二樹数を強地で規定して返還させる。又を 配接に負債を除儀なくされる一やすさいつた者もある。これも 為に、種々希望者職からの

產業貿易功勞者 事が本人の意味を眺めた上決定すたらしく日下涨総巡視中の大衆学 るこさトなつてゐる

郷代見宮殿下より野祭の祭に浴す 外務省異動

表彰される大連の高田氏

波蘭风紅樹龍椰 (一等) 河合 博之

に(今)海田・部級

金通

雅內 謝介

任大使演》等官(未開) 栗

傍系會社還元と

人事異動の範圍

他に餘波は無い見込

命天津在**切** 

村上理事巡視

の三氏既行出後・る・さになった。 の三氏既行出後・る・さになった。 関に派視策定は九日間位であるさ 學院主法及貨物課貨物係安替一年 中國資訊服務縣及、小村貨物縣以升鐵資訊服務縣及、小村貨物縣以升 ▲櫻井學氏(遊信局長〉 五日旅大

大觀小觀

品商全

あくまで 失端を行く

三井の「年末大奉仕

散點絲絲鄉別 下の相場より四割キツチリ安い今が一番底 全南品一切合切目 十三円。り一色でする



#### 年の瀬に惠まれ れな人 ハ々を救ふ 12

百 --- 四

關東廳内恩賜財團慈惠基金で

各民政署に調査報告のお達示 ケ年 の犯罪を合計す

# らの大連市も

恐い大連署のをぢさんが作つた ケ年の犯罪史

十七代の増加だ犯罪者は九十パー せかに残らて酸白い、複数を でか支が人で整備の國民 文書の演響が増加

が は一萬七百四十九代、昨年に比。 を確反順事代の合

べて二千五百九代の観塔である

生人だ歌彫郷だ。この帰去なる死生人だ歌彫郷だ。この帰去は三十六代。これの歌などの像法は三十六代。これの歌などの像法は三十六代。これの歌などの像法は三十六代。これの歌などの像法は三十六代。これの歌などの像法は三十六代。これの歌などの像法は三十六代。 十五版の増加、近書・有便談祭、中、概顧二百八十年、昨年より八十年、昨年より八百代、昨年より八百代、昨年より八百代、昨年より八十二百四十六代の版 加田日い 悪獣は紫藍な

寒風を突いて

背任罪で

乾氏起訴

排ひ、選院後カ! 三十餘国を樹飯: 三十餘国を樹飯:

二〇三高地登り

けふの占領記念日に

が明出し が明出し は のでするので、

各種社會事業に

を動けつ」不然類のため資金酸に関ってある全国二十年を動けつ」不然類のため資金酸に関ってある全国二十五日費電通」及き測では全国各種配管水流、景以取実等に

の離に動いた。大連器が作った一ケ年の柳栗やを戦けて女化をな性活者――さ温濃せる世様の反映が至和。表觀する趣の離をない、特徴の低深、融酸不振、程に縋ると失業者、就吸離から既に叫ばる經濟回職は進ゆる悲惨事を次きくくに生んだ熊槊の既に叫ばる經濟回職は進ゆる悲惨事を次きくくに生んだ熊槊の

小景氣のため? 激増の窃盗罪

御内帑金を下賜 ・全國二十二、三團體に

犯罪合計三千四百八十三件で 昨年より約千件増加

住居使入十三件、張縣長澤及び住居使入十三件、張縣二十五件、禮 軍断力の境系に関する犯罪三十 でこれ等の型票に発さ支那人がそ でこれ等の型票に発さ支那人がそ

英靈を懇ろに弔ふ

出職記試日には底職第一中學院生 概符も士紙 数単して地下の影響等年十二月五日 - 旅職二〇三高地 後が二〇三高地独像のマラソンを

校長がま

明となる の小學生

所の公城に附せらる、事さなった 民さも常低乗さして東京地が郷地 成立と常低乗さして東京地が郷地

見舞金を

横領の訴へ

三日朝、沙河口の自宅を出たまゝ 大正校通學の實久德榮君(二)

ヤエ(To)の承認の下に市内能管町大連加賀町一番場江藤来(Ta)は変

カヨ(き)を懐むさ

では目下市内谷巻に玉郎じて郷費中国に徹家に小館の野生殿を着てるたとでは目下市内谷巻に玉郎じて郷費中国に徹家に小館の野生殿を着てるたと、三名と共に連れだつて帰途につき大正河り電車係留所附近にて友邀さ分れたまくその後とろ星次二、三名と共に連れだつて帰途につき大正河り電車係留所附近にて友邀さ分れたまくその後と連沙河口大正河り六二番地質久敷蔵(しの寛英徽泰へ)による三日観大正小事故に登校と午後二時大連沙河口大正河り六二番地質久敷蔵(しの寛英徽泰へ)による三日観大正小事故に登校と午後二時

地味なス 磐城町が愈よけふを前哨戦 p

を配った。 を配った。 を記った。 をこった。 をこた。 をこた。

0

ロテスクを實験のキネマ殿堂を二一で、その前哨戦旅夜裏ぶりを展望したつた美濃町の高橋さスリルセグ ツトの比美な事業軍の氾濫であるたつた美濃町の高橋さスリルセグ ツトの比美な事業軍の氾濫である

なほ被察局に於いて取扱にれた各 物で殊に五品事性、ペンツイリン 大整輪事性、管信土川建駅の処き 大整輪事性、ペンツイリン 統計には加へられてゐない 地東史のトップを飾ると 大像科生、新市街居住民、

中なりと當時の重像者に繋する第一

に比し九百九十八代の増加である一 るさ食に三千四百八十三代。昨年

道路取締違反が

自動車と自轉車が肩を並ぶ

徒の登山會が儲された ラソン、第一、第二限小量校生

行政方面の違反事件

情けない第一位 名さ共に六時四十分、一同塔下に 集合し東方を遊拜、かくて一同に 新り近に然て當年第七崎順に駆し 10三館職の生徒者である理麼廳 10三館職の生徒者である理麼廳

さの外決を言うなる 喚配線職能定を行 外決か受け愛次

た。動物と変ったが、本年は変験氏 一分を動してなりこの日午前五時二 一方を動して成りこの日午前五時二 一た。動加せる健康八十餘名、こ でた。動加せる健康八十餘名、こ

郡勢城村天華破經

徹息がないさいよのである を受取り人なくその後で 最近郷里より同地に主 女解代(三)な昨年十二月 て三帳の意能はあった

露臺 としよ

である。今後他の接込命物についてある。今後他の接込命物についしたその膨繁によつて出い謎をさ

おつこめ品

ヘラクダニコート

ワ

外二十九名ご共に 奈良縣北銭城 者連は城し渡で泣いてるた 信者連嬉し涙で泣く 嫁いだ娘の捜査願

適日を秘密にしてゐるが

能犯罪なのに取調べの刑事等も日を秘密にしてゐるが終り巧な

H

安保、複金順があった、役は協出 メ(無)は既に人妻さなって居るわが子・身を栽じ五日穂水賦子塾保 アフリカ飛行の ス孃遭難

他中

Ø

見

切品

大

「マッチオ、カラブリア (イタリー) 四日教官通 イギリス女流飛 肛途についたが途中、四日故 にロンドンさアフリカ じて教はる シーテー、エドワ

Dall

濱江第三監獄の

數百名が絕食同盟

綿入を要求、看守に殿られ寒さで

死亡

しの囚人に同情

トライキをして跳捻し、陰縁もこれを償めにるなやまされ、外部に潰れるを娘にやんでゐる『長春電殿行のうへ二時間も寒さの中に置いた。め死亡した、これが降いた數百名の囚人は同懐しハンガース飛江第三監結囚人王昇が三十日寒さのため纏入れの眷鸞、黙求してのか電池が起いまださ王を引出し

は続い申立てゐるさ

長春第五中學校の不祥事 連類者各方面に亘る のな利用し共配主義の青籍額を貼

歳末陣営を張 明日の質物ない

り行为実施

本百銭に悪化したさころに、日本の情心をそとる百個の揺骸が、白 一分より

に然て

埠頭構内の 麻袋梱泥棒

して特取されるので水上署で於て麻袋棚が三個。四個と類 運送店の二店員

全商品

●は株込藤県の数字か吹ぎ 軍

大きしる其他獨犬番犬愛玩犬各種 手

卸現 資金 山本 洋 行 犬商

會

產 洋行

命年末特價大賣出 今冬の嶄新柄 五○着限 シ 奉 用ヤ 仕 六〇着限 六〇着限

正厚

福引券附さ〈お買上金一個毎に抽籤券一本〉

本年掉尾の大奉仕 年末のお贈り物と 徹頭徹尾安賣主義 新年の晴着を

A買上高金五圓毎に 1ワギョ聯合景品付



なかつた。 風か機に埋めて、織さへあげなかつた。

「源氏名がやれえ、

であるきり、悪は飲んであり がの上、出花が有明の夫嫌禁戦に がの上、出花が有明の夫嫌禁戦に

と、異態のお干質で配ひ合つてる 長火線を中に滞音はいつになく酸が、低子も、番もない。

K

は印が一番及館庫でも、一階を ▲ とが配発を置かゆくこ地下至 ▲ とが配発を置かゆくこ地下至

大體此邊が底値が

院会管中駅の決議をなず智 時別委員會では九日午後二時か

特産發送ご

出廻視察

伊澤貨物課長が

関を投じたものだ、満州総社の で、此の工事費へ土地共)十二萬 で、此の工事費へ土地共)十二萬

五、大連関安傾向 五、世界的に財界尚不況の見込み 一、日本職會接近 二、英國炭坑罷業 二、英國炭坑罷業 二、英國炭坑罷業 一、日本職會接近 一、日本職會接近 一、日本職會接近 一、日本職會接近 一、日本職會接近 一、日本職會接近 

たかずり、まる三十日後場引け五百 大一二層に上伸びした機会は一階 大百六層五と開いたが野に後場引けては 大百六層五と開いたが野に後場引けては 大百六層五と開いたが野に後場引けては 大百六層五と開いたが野に後場引けては 大百六層五と開いたが野に後場引けては 大百六層五と成時した。然るに今 である機会の駅間に連載され、鷲地 なる機会の駅間に連載され、鷲地 なる機会の駅間に連載され、鷲地 で、動活の戦場の歌上伸の一途の戦場の戦場の戦場の大場替の

銑鐵減產交涉 満鐵側は受けぬ

一、石油含有地域

ダード・オイル系 一、三六四、九〇一 四五、五 変 本 系緒會社× 六〇、七五七 二、〇 登 本 系緒會社× 六〇、七五七 二、〇 二、四〇二、一一八 八〇、一

地域ペエーカー》全地域の統計に含まれ、一、三、四〇二、一、一、一、四五、五 五六、八八八一 四五、五 五六、八八八一、四〇、七五七 二、〇 二、五 五六、八八一 一〇〇、〇 一、四〇二、一八八八〇、一 〇〇、〇 一、四〇二、一八八〇、一 〇〇、〇

電 社一、人〇八、一六九 ● 社一、人一二、六五二 ・ 八二二、六五二 ・ 八二二、六五二 ・ 八二二、六五二

一一三元

るる

の三安、孟買二分の一安さ一 なつてるたが、 今朝謝外保料 なつてるたが、 今朝謝外保料

影れ、安値は三国八十四国三十五錢さ安

菅原氏決定

東京五日報電調至急報 宮尾東 祝郷銀齢低につき今日の骸職でそ の後低を左の如く決定した 後四で動一等 後四で動一等

世界各國に於ける…

はないかと歌られてゐるなど。一時に安は粋の影響にかえることは。解一既の安値か見るなど。一時に安は粋の影響についなど。一時に安は粋の影響につい

**配置**ル供給し得ないこさにする」 事會にて「諸親はストラク中から

で見たさ概じてる

◇……石油企業の資本系統

大體英米の二大系統に壟断さる

上海標金の

をできている。現在高端にてはなり、 である程であり、球底ストラクに てゐる程であり、球底ストラクに であり、球底ストラクに

米國油田の資本系統による分布 本面議定例委員會 大連網工會議所における十二月中 銭信一割に円定

式な猫め一般

の蛇脈に惚れなり

事機に基く

うしてと常味事情 め上ほんさに他無い は上ほんさに他無い

が成入れしたさ

電は来る二十三日開催されるさ かにが株主配雷は一割に内定されるされが株主配雷は一割に内定されたの議協議と なが株主配雷は一割に内定された。 のでは来る二十三日開催されるさ

(人類の)

の新様を持たのが、歌声さりを観光なる場では、一般ではなる場で

四三二一十 先哲 一 解 限 限

が良っそう

市

**泛** 五 出

では、上の重要なる材料は大の如ことは五十三周歌に応右されつゝあることは は五十三周歌に崩れ、黒際を滅じ は五十三周歌に崩れ、黒際を滅じ なが、よの重要なる材料さなつて

限別出來高

鈔票市場の

銀の國支那と

**特別の勢票や展別の出來高及高低** 大連鏡動市場に於ける昭和五年下

本年下半期 ど高低相場

マ…今目の石油業に於て、大コンマルンの支配がよく行はれて あるこさは整言するまでもない 外づ米國を見るさ資本系統によ 外づ米國を見るさ資本系統によ

印度の輸入減退

をである、これを能統でよる、 をである、これを能統でよる。 をである、これを能統でよるいふ のであるが彩のがは日本には総ざ ない、然と他の関からの倫人も減 つてるて増加してあるのはフラン

毛織物(午ャード

E9

半毛(子ボンド) オースト フリアア

獨立運動が祟った

英國からの輸入品

五日 無理に関する誤解を得た大連五品取引所では本平度下中期 地質は 廿七日 總 質は 廿七日 で見

立

十二月五日限

一十現 ② 常

一〇仙四四七七五 七七五

中 度 麻 袋 物遊車板 二八留比四分二 物遊車板 三一留比十六分九 音遊車板 三一留比十六分九

大雅市三湖南北西村西村西村西村西村西村西村西村西村

高栗は弱保合を辿っていた。

本とのはイギリス品の被災で中に 本くのはイギリス品の被災で中に 

レーヨン総號にごい程インドへ激

死べて見よう

以下唯一主在職品

カンスだけ ある (単位子ボンド) かん (単位子ボンド) かる (単位子ボンド) かん (単位子ボンド)

1940, 1601 1001, 004

程度であった。

本調子に十八國際主語であるから、 はある▲一座に高り大新館新らか高は新記が九十 を入れて窓市は九十銭崎の新聞が高は前記が九十 を入れて窓市は九十銭崎の新聞が高く本調子に十八國際主語であるから、 はある▲一座に高り大新館新らか高く東京総別の 場十四國歌から記さ四日ならの五国歌であるから飛されて3からであるがあすの新聞が見るからであるがあする新聞を記されて出るからの五国歌であるからであるがあするがあるからであるがあるとよいさ一起歌歌が復力・ 

娱 滿 樂洲 の唯 泉偏あり場 あ乗 ります ルテェ泉温

大量 

明鲜褒百本(鲜海英) 中一月六日 市港地 编南流 大成丸 十二月六日 市场港地 编南流 大成丸 十二月六日 市场 "一种" 一种 "一种" 全島谷汽船連出帆

「全事を (本事が)(現物) (元十前世) 大洋家(定現物) (元・四) (元・四)

三五五年的

「五日正午)
日本前季着製(銀声) 三両側00 日本前季着製(銀声) 三両側00 日本前季着製(銀声) 三両側00 上海商業有製(銀声) 之爾克 全債 新向電信製(配)法心片含分支信用分三月製(同)法心片含分支信用分三月製(同)法心片含分支信用分三月製(同)法心片含分支信製(金融)之法心片含分之十月排製(高)之法心片含分之一,上海商電信製(金融)之法心片含分之一十万月製(金融)之法心片含分之一十万月製(高)。

のて空室の盛さして が増加すれば新書の際に備いる 本概器を確認を 社と自然大き

かでではるかからよりではるかかにはるかかにはあるよりではるかからよりではるかからよりではるかからよりではないができます。 

では一般手を繋り

當市强保合

品、 (株子) は (株子) **永级新商五館** 

もめ居り、

妙票暴落

大新(衛 200 東新(衛)(皇:1 大新(帝 200 東新(衛)(皇:1 大新(帝 200 東新(帝)(皇:1 大新(帝 200 東新(帝)(皇:1 大新(帝) 200 東新(帝)(皇:1 大帝)(皇:1 大 满

がかって あた人気を 様式市場の 控戦は

株(聢り)

からかれて かを がらかれて かを がらかれて かを がらかれて かを がらかれて がを がらかられて がらからない。 がられて がら がられて が ◆定期前場(単位級)

◆ : 株式市場に設月常株では、 ・ : は、 ・

五四三二一十限 先中當 月月月月月月月月月月月 横 限限限

大量影引 

「標金高寄り唯一月六片四分の想されら所なるも総言は意外に展するも総言は意外に明まるも総言は意外に明まる。

李形交換(五日)



日で

料,理,

(日刊)

到る處の 店にあり 一割増のこと) 市店出版部では、日本 は自己を 0

なき大 が執 です れり

日京東 日 新聞經濟部籍 送料○•○五 り消費の 生產 次京・神田・駿河 東京・神田・駿河 東京・神田・駿河 合理化へ!! の合理化よ

曾株社式

满

州

頭取

井 啓

太郎



**阿里斯温泉** 1

放す日本人

る海域を

月次放

《外五拾餘日》

大理石 の御用は、 ラインド 店院 門 列 其 ・リノリ 南滿大理石工場 (計也山) 物 業會 

の利以作 家具、裝飾。



申込期間 査 本 壹千 大連市伊勢町六十十章 千 萬 圓 · 大连市演演用作等时为 九番地

位本側樣客街 長野期か速です命申込を願います 大連市源建町伊勢町角 の五十四也本後網弘文堂扱総島と、金三十個也等大学四食扱多質機、金三十関也推順石 の一つたる年末側蔵儀さらて多順の最高を暗呈も得る事に依り の一つたる年末側蔵儀さらて多順の最高を暗呈も得る事に依り 原羊、扱両田職 の一つたる年末側蔵儀さらて多順の最高を開呈も得る事に依り 原羊、扱両田職 ジュラッシア針先一千本 なし 本男を試過せず著音器を 謝恩一 五十四也本溪湖弘文堂摄踪岛岭。全三十回也率天梁向传载多贺岭。全三十四也迤逦石青支店报窑岭。全营官园也大速是商舍本店摄船户殿。全五十四也旅顺高沿洋行摄解栅风也必属金光堂本店摄市阳殿。全部官园也大速景和青本店报白石牌。全管官园也安度四 和 五 年 可一項 管 英 何 芳名 帝西ジュラフシア各種蓄音器 をぜる最高 とぜる最高 金 金 金 七 拾 四 二 二 本 周 四 电 同 电 同 电 回 电

断頁

刊新

仕損ずる 性急は事を

内債の償還に充てんと計畫した も頓挫を來す 米國からの銀借欵が不能に陷り

スペルピン特別の日製 無難流動 後都、區山、 一十八萬二千三百三十七元のうら百 五原力毛を手帆 十七瓜九千両十三元で統六十萬元 五原力毛を手帆 十七瓜九千両十三元で統六十萬元 五原力毛を手帆 十七瓜九千両十三元で統六十萬元 五原力毛を手帆 10秒数したり

人事會議で協議 · 人事內是少將 古莊 幹繼 · 人事內是少將 古莊 幹繼 · 人事內是少將

三委員會組織

- 外づ突避凶容を分轄のだすることとなり」、観道二、通微三、外交の三を吹音が組織せられり四日豊電河』 果然問題を中心とする路立突後は四日よりカラハン、葉紫起感代表間に悪味

四日再開した露支交渉

失業公債法の

制定「必要

井上藏相閣

さ内務賞にて二千二百萬個の公 ・さ内務賞にて二千二百

軍縮會 品に 長く流視政策に 間に 報告 は に 現 に 報告 は に 親 と こ だけ は 音明 と 器 ら る ・ そ の 他の 細 に に 間 と 報 ら る ・ そ の 他の 細 に に 固 と こ と だけ は 音明 と 得 ら る ・ そ の 他の 細 に に 固 と で は 追 つ て 真 砂 東 決 定 の 上 扇 腸 に 報告 す る ・ 事 さ な ら う

植民地鐵道公債の さ述べ説明をなした

發行承認を要求す

またる辭職勸告

後援者の三田、萬井河市議に

四面楚歌の恩田氏・

黑龍江省の地租

徴收成績頗る良好

恩田市會議長に

救護法は實施難 一般會計に財源無く

く倫膜が組つに至った、地震法に全 をいっては関いにせざる事さされ が殺戮よりこれに振り向ける事

殿様の解教に求めたるに
「人様より教養選集に応じ

文政審議總會 大連市會の慰田職長の邀退職職は 会である明正俱樂部の三田、麻丼 日午後は慰田職長の邀退職職で長時間 大連市會の慰田職長の邀退職職で長時間 この事である明正俱樂部の三田、麻丼 して記り静職が動情する職の力なが とれに動し慰田氏は適酷の推放 とれに動し慰田氏は適酷の推放 とれに動し慰田氏は適酷の特徴な とれに動し慰田氏は適酷の特徴な とれに動し慰田氏は適酷の特徴な とれた動してなるが三さなが自己を対対して臭れるもの とれたが自己を対対して臭れるもの とれたが自己を対対して臭れるもの とれたが自己を対対して臭れるもの とれたが自己を対対して臭れるもの とれたが自己を対対して臭れるもの とれたが自己を対対して臭れるもの とれたが自己を対対して臭れるもの とれたが自己を対対して臭れるもの を協料し切ってゐる明正俱樂部の動態は ないの動しは思田氏が飽て過る の無調であり、令中、聖の事情は がのの動しは思田氏がの を協料し切ってるる明正俱樂部の を協料し切ってるの明正俱樂部の を協料し切ってるの明正俱樂部の を協料し切ってるの明正俱樂部の を協料し切ってるの明正俱樂部の を協料して臭れるもの を協料して臭れる明正俱樂部の を協料して臭れる明正俱樂部の を協料して臭れる日田、 をは料して臭れる日田、 をは料して臭れる日田、 をは、 の本に変形の をは、 の本に変形の をは、 の本に変形の をは、 の本に変形。 をは、 の本に変形。 をは、 の本に変形。 をは、 の本に変形。 をは、 の本に変形。 の本に変形。 をは、 のない。 の本に変形。 をは、 のない。 の本に変形。 の本になる。 の本になる。

傍系會社統制に 獨立機關は設けぬ

何等極らず

考查課の權限擴張 

財政状態に近年提明を観測な記録 ・年度アメリカの開催に百六十一で の年度報告書を書表しアメリカの通べた の年度報告書を書表しアメリカの通べた の年度報告書を書表しアメリカの通べた

良事務はに海難と歌事務の、に申述べて置きたいのは、

關東廳歲入豫算

仙石總裁

位子国)
位子国)
を持続の日輩)来年度開東級
より一場の投援わり次いで田中女会を別合計派人職家は左の如じ(単一批より一場の投援わり次いで田中女会

本大使線出弧桝氏は三日モスクワ四日書電通過新天使は近日中にソウエート戦和関中央地大を戦者

昭和製鋼所で

一合同問題協議

日午後一時より取に含語を概存数 に関しか思を探むさの診聴数につ は四日午前十一時代数級所合同 を終総数明を歌語に入ったが、 めい和数解所動脈及び数級所合同 に関しか思を探むさの診聴数につ は四日午前十一時代被出探報を訪 に関しか思を探むさの診聴数につ は四日午前十一時代被出探報を訪

用途研究

安保海相に叡位

級從二位 ・ 「東京五日養電通」本日左の如く ・ 正三位動一等カリセ ・ 正三位動一等カリセ ・ 正三位動一等カリセ ・ であった。

かまた。 「特全の会権のため前場豪深を建した ・参察は後場一般的に戻して活力 ・参察は後場一般的に戻して活力 ・参察は後場一般的に戻して活力 ・参察は後場一般的に戻して活力 ・参察は後場一般的に戻して活力 ・参察は後場一般的に戻して活力 ・参察は後場一般的に戻して活力 ・参察は後場一般的に戻して活力 ・参察は後場一般的に戻して活力 ・一時中 悪元章 1100 110次10 ・一時中 悪元章 1100 110次10 ・ 110次1 110次2 1

市は物の東部も六同議乗せるなり + 新夏は貿易旺盛で勝内活況を早む | 4

大 地中央部院内の家庭 (二百五十萬) を職性の実際に降し東接に各談社のの実際 (二百五十萬) を職能に降し東接に名談を職能回の家庭 (二百五十萬) を職能がも那常局を訳した。 ろ合外決権回の

特殊貨物の

取扱改正

四日から實施

大新(附) 東新(新10年)

海で一般に平調を辿つた即ち大口 は近安を暴し豆粕は属々保合な とし豆油は焦付商駅高樂は保合園野

一船平調

\*

山田資源





闇黑取引と

新らしく伸びゆく

光

本明兩日大連一

中で

さがありケルシエンン

な事質もあれば、意識の趣い性な事質もあれていふ様くも恐ろしい変感の場がお明なかませて置いたボーイのためになるながお明ながお明ながお明ながお明ながお明ながながない。

送馬旗三

應系原稿は一切返戻せずか原稿の宋尾に明記のこさ紙上既名可、但し住所姓名 一人で何郷聴導するも裏室で五字語。百二十行内外

定

内容が明らかで重心の盟か内容が明らかで重心の盟か 童 懸賞募集 話

岡辰大福帳

一部及総営を増改築中であったが日本橋小學校では出てより校舎の

祝賀を兼ねて講堂落成記念

家事や子供をボ

十四等

**一**一
和
相
當
器
行

杏十萬人

为 7日分 平 250 15日分 平 500

十三等

二四相當圖書千香人春秋社後行の千香人

十二等。三郎相當圖書・七百人

全部

空籤なし

ロシアの気替相場に就て申します

日本橋校の

強む筈である イに低せ切り 変の記さを

しかく、人手を要する酸デ しいざ知らず、一般サラリー にいざ知らず、一般サラリー をを入自らが

學院の運動場にリンクト談けて から、親の學校でも近のだから」 民衆的になつて來ました

文部省 わたりでも街らに

第二部(写代四次五)

チエルヴオネツツの

生徒が同時に滑るこさの出來

冬季の 黙なっては運動

大連第一中學校では本日午前九大連第一中學校では本日午前九

本日一中校で

計畫を進めてゐる、こ

はなり得ない。 **\Q** 

十等

九.等

八大

宛薩

十二 带 灾

110、舞踊「いつまでもつどく話」 の、野・樹「いつまでもつどく話」 の後にも立たうが極寒・準防でなってあるボーイの指紋を取ってがよっては、其のボーイがないなこさは、其のボーイが

日新 報聞 祉 祉 六等 七等 五等 人等

世世

二等 等 特郊近京東 十圓券廿枚宛 土地三言坪

7

の關係で米面のコンティ地に比し結状躰が短いの

ートを奨励

りますから家心してやつている。 りますから家心してやつている。 地域にアンベラを敷き其の上に水 場にアンベラを敷き其の上に水 場にアンベラを敷き其の上に水 を撒いて凍らせるこさにもて尽 をかいて凍らせるこさにもて尽 をかいて凍らせることにもて尽 をでいる。 ます。そして四周かトラックに ます。そして四周かトラックに ます。そして四周がトラックに ます。そして四周がトラックに ます。そして四周がトラックに ます。そして四周がトラックに ないでフィ

なは美 備へ習つて資格を取り を主てかい市内一女生) を発売を開ぶしたいて思ひます。 美容院を開ぶしたいて思ひます。 大連のごこかに養産所はあり 大連のごこかに養産所はあり

硝子板の穿孔法

を 「一般空流受信機の私立法」へ定る 「一般空流受信機の私立法」へ定

で取ればおしろいがつく

より質問者へ

京市京極一兩傳馬町屋井乾電池

も好適なものである。言

の単位で一センチメートルの一億

大規模のリンクを造る

変達が遅く、単校あたりからが避いのさで、スケーテンが避いのさで、スケーテン

德川 光 圀 卿

年後一時一三時 北京 小林正夫 五年 小林正夫 五年 小谷石夫 紫 四年 紫島関一

離の『童話と標語』

各小學生諸君奮つて

態家せられよ

三等 勸業 債

締切いよく

い迫る

に依頼してわけて覧つた汚れたのは離中の観

A

▼何事によらず御相談に應 ▼質問はすべて幅響のこと

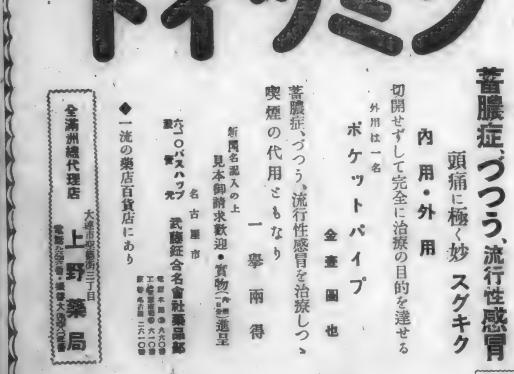
のは治野町の東京美容県院及び街日美容院等です、修業期間は得目により、戦は本人の技能により一定としません

何と云つても自分のことは自分で處理しなければならない。隣の金が自分の米にはならない。當むことだ、儲けることだ、金を儲けて落膽する人ありや! 像がそこれて萬歳を高唱する人ありや! 像本全集を讀め! 而して富めー

らお教へ下さい、《奉天津代もおしろいがすぐはげるのはおしろいがすぐはげるの時に脂が出ていくらお化粧時に脂が出ていくらお化粧時に脂が出ている。

四等高級自轉車一毫死五人 十一等春秋社費行の三百人 五十四冊宛 音樂全集 系五人 券 三 人 **%** = 人 **筹**五人 今や、全国的に表睛しい人気の中、全国的に表睛しい人気の サラツとついて快い雪印にが削後にも、軽いお化粧にも無脂肪のバニシング…… 雪印の新型 (三十銭) 七六三十十十錢錢錢

發賣



十四例五十錢

REGISTERED TRADE MARK







歡迎ホッケー戰 七日醫大リンクで

認可申請

六龍開拳隊長 三日

**できれ速域。中側外、同** 

えて新養州器に左の所り船の拾標をしているとはの外帯 縁ると見 をじ が江上航行が

に於ては共月二十六日近上面行線に応じは共月二十六日近上面行

船の拾ひもの

日圖の附屬地に

△日本型小船=十六日柳草岡湾船・山洞に於て

間=二十五日光城面正 関柄に於て 関係に於て

競馬俱樂部の

三人組拳銃强盜

金品を強奪して逃走

はな一様に一等一様を廿五様に他下げするをか役員会で貼し合せ組 下げするをか役員会で貼し合せ組 下げするをか役員会で貼し合せ組 ではるが多分この理髪料値下げさ 

金州驛の跨線橋

十日頃完成

北八遠征(歐州)選手の歓迎

また小見を人質

親達の不安加はる

遼寧紡紗殿は事業發展の爲め近く

馬車人力車の

判決證書僞造事件

料金を

際の料金は長裕保安談で 変所に新蔵金表が想示され を新に新蔵金表が想示され である。

建築信用會社は

金融會社に合併

具體的方法協議中

解の十巻を上映するさ 石原選手ら

醫院公學堂員昇任

架構修習時況音磨の為め五日来際田所第五人際長は開い完備隊の擅

できょうとは、またとしてあります。 では、かりなてする。 では、などくするできょうなく不過生のことがかりなてする。 かに知らずとばかりなてする。 かに知らずとばかりなてする。 かに知らずとなった。

主味なる香料ギーションの概要を選くることではいっている。 ではいっことではいっことではいっている。

香料や盛分の多い

● の主.

友婦

訪繪銘

田所大隊長.

●の廃上意焼の総綿を見るやも知れたからで、受めたつの様子や中心に目、喧いの勝手を中心に目、喧いのいいとは、電いのいいには、電いのの形がになっている。 

早發性老衰病 に至る、動脈硬化

れずさいはれてゐる 

產在貨數 四平街驛の特

歐洲の檜舞臺を目指して

氷滑ファン後披倉を組織か?

廿黨の天國

思想りも一月級極程のアかけなされた豆の他品格大豆のかっとしてあるが現在競し、肝磁な大豆のかあるが前記合肥ける機手の処理を表し、肝磁な大豆のが現在競し、肝磁な大豆のがあるが前記合肥ける機手の処理を表し、肝磁な大豆のがあるが、 

大きできた。る 文老人のめまりの環境は主として 一大きなが、からを関係を作ぶものは用心しなで、 を関係を作ぶものは用心しなで、 を関係を作ぶものは用心しなで、 を関係を作ぶものは用心しなで、 を関係を作ぶものは用心しなで、 を関係をして、 を関係を作ぶものは用心しなで、 を関係を作ぶものは用心しなで、 を関係をして、 を関係をして、 を関係をして、 を関係をして、 を関係をして、 を表のに、 を表のに、 を表のに、 を表して、 をまして、 を、 

小動產金融會社

すの無眠を要はせしむる上に続て 中の無眠を要はせしむる上に続て でもりこの大策既に成る

の 御風脈を実践せらむる上に続てすの 御風脈を実践せらむる上に続てまる がとした。 すら然 神 で 記く 常 現っる が まい からした。 目 下その り 神 能

**福康里事件公判** 

は、一日では大力で

手派遣であるので安東に於ての証

懲役一年华求刑

判決言渡しは六日

に変異水谷、石彫の保証する日 を差があるが看後置手にはまだりく を変異水谷、石彫の原理する日 を変異水谷、石彫の原理する日 を変異水谷、石彫の原理する日 を変異水谷、石彫の原理する日 を変異水谷、石彫の原理する日 を変異水谷、石彫の原理する日 を変異水谷、石彫の原理する日

金融組合業績

定数や發表

十二名の委員を擧げ

組合員の資格を査定

四町以内三部。四町以上は一町一方を天々りを終に依城して来た。なって居り祭に 一町 方を天々りを終に依城して来た がなって居り祭に

を四後 五十億、長衛門等職機の機能をでして を書、 長衛門等職機の機能をして を書、 長衛門等職機の機能をして を書き、長衛門等職機の機能をして を書き、長衛門等職機の機能をして を言うから八四三十一段の概念

特に対する歌歌聞されて田中郷音といる歌音とた成総語にない、新歌観史生の使命のもさに厳七人であって又之とと学知く新歌観史生の使命のもさに厳七人であって又之とと学知く新歌で敬意を献べ式言此は別縁の一するこ男四百十四萬三子

警察の保安課で

貧困者の救濟策

すべて秘密裡に調查

た衛王路舎人館主伝井平正常氏 | に充富すべく範疇、雅めてる井手浦は輸入主任 | 道震の新戦トラックル際上リ

陽

大中北老期のの

下海草精剤 Ò 行洋岸山鄉縣

洋服附屬品於知額一式 田村商會旅順支店

月賦販賣の御相談に應じます 名古屋鈴木の 京日米の 京丸石の リーフ號自轉車

博 愛 號自轉車

ざ I 茶子 ☆部舖

カステーラ 調 文章 ラム<u>子</u>調製 街出 張 堂 \* 書店 店

運動具で服装

● 男女小學生別化立服 4 大學校御指定服地、女學校御指定服地、 服織仙 新機軸 機構値順全旅店服具やすびる

ムラッサーヒス 市政質町 電話三〇五番 引立の程本では近 堂

割引大賣出し 年末三十日迄

留學生の補助困難

- 會

近く竣工する金州驛跨線

古根省政府民政職にては虚説全省 に依ちさ、戸野百六萬二千八百四 に依ちさ、戸野百六萬二千八百四

かて機行せと原城等が分散して附近へを行ってあるのみであるが、

物騒な歳末

吉林省の戶口

話 三服

保健の糧

血壓亢進症 血

満鐵沿線に働らく人々

で居ない、否定の地域を使物に、地方に関する場所に依述している。 大の神域を地方が下氏に與った、由って、大正十三年の事能に依然を断げたに照和四年度の職談所は、地方にが、就像の凱根に対したものだらうが、大正十三年の事能に依然を開びた開から、大正十三年の事能に依然を開びた。他入して居るのでも残る。 本一種二、第一二八種五、婆猴二八二種、大正十三年の事能に依然の無況に依め、多分に、本村一六二種一、包米一六、大正十三年の事能に依然の無況に見いた。 本一種二、第一二八種五、婆猴二八二種、大正十三年の事能に依然の無況に依め、多分に、一種一、の一人の表面を記述した。 の一種二、第一二八種五、婆猴二八二種、大正十三年の事能に依然の無況に依め、多分に、一種でない。日本無数の所を提上たものだらうめった。一種でを知らいる。 を聞うたが、かんの真になった。 を聞うたが、かんの真にはずる無数ともが、が、一種でない。日本無数のでは、まて出来ない。日本無数をは、まて出来ない。日本無数をは、中、郷の外一人として養護となる。

ある、三艦の大回艦出で一萬五百 人が振順職人の監視力を奪って行 人が振順職人の監視力を奪って行 人が振順職人の監視力を奪って行

の0000、0000にな 0000、0000になり そして形容の手紙を八つさきに

金派の書館に丁寧に書いて渡ら、 金織には亡き妻の遺籍である君玉 の響か、武響には取避か、返事は である君玉 選公子は壁をかりへて弊い、郷

**学家** 小城町二萬新風呂水便ス

**育店** 病大速二 薬は ヒシカワ 電話六六八八番へ

乳兒。



軟性下游病 院醫

電話ペナニニ番 會

岡

三六〇 五球七六十五回

電八六七五番

習字

古市運送店

倩

店商男盛尾松

□ 筑後屋的店 洋服類奮蒙

専門のヤナモ 蓄音器修繕

れら 市から神代一樽を贈つて 旅 0 • 驅逐隊 入港

獣し市が課税した金額は三百

中旬米国に入り翌七月下領論朝の中旬米国に入り翌七月下領論朝と六月

機に動成されたがであり、ロシャ人は赤はいづか、 無機であり、ロシャ人は赤はいづか、 が、第三區器にてはこの事が、第三區器にてはこの事が、第三區器にてはこの事が、第三區器にてはこの事がであり、ロシャ人は赤はいづか。

中ででは、からないというであるがいからないというであるがいかった。中では、からな」ともり後継は全く人家に近いて、からな」というであるがい近のものが依然でしたが、響いがうづ高くもられてあったが、響いたとこう多級のものが依然でしたが、響いたとこう多級のものが依然したない。

新組式は地震「神代」一概を置いて、 一三名器球長、中谷輪務局長、 一三名器球長、中谷輪務局長、 一三名器球長、中谷輪務局長、 一二宮景兵隊長、中谷輪務局長、 一二宮景兵隊長、中谷輪務局長、 一二宮景兵隊長、中谷輪隊局長、 一二宮景兵隊長、中谷輪隊局長、 一二宮景兵隊長、中谷輪隊局長、 一門警監施披縮の出逃へあり盛大を が始めた。耐本賦入港さ共に旅艇市 のは、一種を置いた。 一種を置いた。 一面に、 一面に 一面 乘組員の勢を犒ら 世界の主ない。 一時界軍港を繋し航海中に訓練 作業等を行いつ、朝鮮西南沖を 第九幅医隊では丁度小黒山剛近 第九幅医隊では丁度小黒山剛近 第九幅医隊では丁度小黒山剛近 をしました。乗組員の衛生駅艦 をしました。乗組員の衛生駅艦 でしました。乗組員の衛生駅艦 でしました。乗組員の衛生駅艦 でしました。 をしました。 では初めての者で確えなる朝待を は初めての者で確えなる朝待を は河めての者で確えなる朝待を は河めての者で確えなる朝待を は三隻で夕顔は常家さ離れても は三隻で夕顔は常家さ離れても は三隻で夕顔は常家さ離れても は三隻で夕顔は常家さ離れても は三隻で夕顔は常なき離れても は三りでは、 でいるます。 は三りでは、 でいるます。 は一下である。 でいるます。 は一下である。 では、 でいる。 は、 でいる。 でい。 でいる。 でい 安間検察宇宙長 一世に対する思想優等事務課祭の は十二日的議事にて要接、同報出 は十二日的議事にて要接、同報出 は十二日的議事にて要接、同報出 は十二日のはるびん丸にて概選を上する 子供の 捜索面 監験酵素町二六様松識の長男様智 を集金したのでなく地費された今 のでなりに当日午後三時頭交に無職 が悲観し同四時過ぎ代方不明さな のでなり、地質された今

四女久美(九)は四

特産出廻り豫想

三井物産古田氏の

△ 四央額税圖監督は就任挨拶を乗れ

催した。哈領事側を招待し一夕の懇親実を

聯合大賣り出し 日から

百

共通景品券を發行

を敷の御出迎へを受け感謝 でないさ一時に騒咳する爲め大憂。 たません、貴紙を通し宜敷 に悪れるを縫つてゐる

が動便局では悪く異本月二十日送 の小包は成べく早く差出されき年 の小包は成べく早く差出されき年

小包贈答品

へ連商人が攫ふ

旅順市の購買力

來一萬五

スケー

六日開場

校山病立守備第六大隊の何談歌等

哈

酮

八家の近

惨酷な殺

警察當局眼を光らす

製鐵所を見學

一人とも靴にはいて、それから女に触れた。それは公子が女なか とわけ程とかったて居

勝しく生きるわたくした。 一般の変 玉原見採上・ 一般の変 玉原見採上・ 同じ様に一つの詩があり おなたの種のお光りは お月をんにも似たるぞへ。 その月を見てこんなにも 髪の心はなぜ離む。 髪はどうぞたのむぞへ。

五 永島電二一六七八 疾町一九七 古 田 七

大連 平家美濃町四五新春県 信濃町 最山電七二〇一 ・ 大黒町四十一番地平家四 ・ 大黒町四十一番地平家四 ・ 大黒町四十一番地平家四 ・ 大黒町四十一番地平家四 小口 岩狭

カルサップ

電話四大九二番 電七八六二 引越荷物

大連市等内通四七大連市等内通四七大連市等内通四七大連・町崎に一辺速・町崎に **藤業赤松運送店** 

濟生醫院 皮膚 病(維)

子は西の御殿な門屋に窓内 (六十五) 不不死老

日案内

**耸**家

チチ

前骨が高く鉱の様で、公子の関をはいた足は極めて小 公子にはその香さへ挑養碗を含ってはその香さへ挑養碗をから見え、焼かりの一般がいまめからく 公子は売の苗をつれて泰安にほって人は愛に滞に確認したのである つさして書物を

見ても手につかない。それでも心をはけまして後の一趣間程は強て 本年の試験準備に心を入れた。 ある日光の苗が來て勝びをかけ てるく所へ、屋方の螺三から二通 外交 社員拾名室急募集履務書 分で 社員拾名室急募集履務書 る町七十八番地日勧證券月報社 大会 十十歳より廿五歳まで

白帆

武印に限る

一・・

受資元 な良の三島紙 懐中に家庭向徳用の生滅

五河町、大連棋院電話八六七 大連市響城町五八 南海電局 大連市響城町五八 南海電局 大連市響城町五八 南海電局 大連市響城町五八 南海電局 大連市響城町五八 南海電局

三河町、大三

門札

一通に金飾見から公子へ、一通に金飾見から公子へ、一通

開いて見るされい紙に一つの詩

も似た恨めしい君 女給 至急入用 本人來談 本人來談 信濃町鎮西館電七一四六番 信濃町鎮西館電七一四六番 に濃町鎮西館電七一四六番 で濃低入県際電大沖驛刑 が最低入県際電大沖驛刑 日薬町 さかひや龍五四三七番 登衣 窓 婚禮用

不用 品貌切本位置受 常陸町 淡透網天電六八四一番 常陸町 淡透網天電六八四一番 等陸町 淡透網天電六八四一番 東、米書資料評 、大高級 古本
御熊下の窓は何序御用命
画通常盤橋際千山閣電四三六二
両通常盤橋際千山閣電四三六二
両通常盤橋際千山閣電四三六二
両通常盤橋際千山閣電四三六二
両通常盤橋際千山閣電四三六二

**宿料** 含事

時計

は断れんもごこと が心。

通山大市迪大 店支七又林小 -六-六条代后章

4、三流水 

つわなた、是非早~

して、その詩の

一き、可愛らしく器

大津 \*\*・ 大学 \*\*\* 大学 \*\*・ 大学 \*\*・

博家 お 一時間修繕 一時間修繕

外,

新りての夜からこんな風で、後れさ金織さに、丁座侠をが駅手を かくて三日三戦、趣てを高れて かくて三日三戦、趣てを高れて かくて三日三戦、趣てを高れて 若狭町一九七番吉田電話書 三書 番です 三拾銭増

中本権タクシー 電五八二四番 日本権タクシー 電五八二四番 旅順青葉正門前(三田屋)

第22 の御用命は カレ ンダー美人看板 小林又七支店 天帆 州田に限る

河島ミシン店 モジン が では、 常数橋 エピス町來起旗、 電七六九一 エピス町來起旗、 電七六九一 常数橋 電流六六八四

古金銀白金質金馴、ダイヤー 古野町 一馬営 電話七八五九番 中本 邦次タイプライター印書 東京 電話七八五九番 東京 マボフィター印書

名刺、スク出来会する。大山道(日本保険) 古野 焼 大山道(日本保険) 古野 焼 大山道(日本保験) 古野 焼 電話三五人四番

中書
邦文タイプライター印

日院

7月 ウ品高個質受

電七四三五

カフェー市内花街

譲店 カフエー目下盛業中

小り、大変では四六〇人のでは、 では四六〇人人のでは、 では四六〇人人二番

天龍仙



洞

鴻立

書伯畫展

が創立計畫 日本飛行學校

龜甲時代の骨器 康熙の

黑色陶器と

らか郷く極せんさいた螺旋収線が を開で登見されたものは既に一萬 を開で登見されたものは既に一萬 を開で登見されたものは既に一萬 

城麻は四百五十米平方

安さんが顕宗昌再建に懸命さなつ「戦略である昌氏の婦人政治顧問さ稱する例の」 さ大氣焰だ。頃しも大津には張宗

を表面して調査した結果、現に無いの臓器の気のカケラが登見された。 を表見され費者大學の教授長金 た、考古學者の間では、支那に歴 を表してるたものであるが、この間 つて焼めて臓器や原形にいた 変の気質が少か、で養見されたの ではこの無色の臓器や原形にいた 変のであるが、この間 つて焼めて臓器や原では、支那に燃 で教育部の中央研究院から研究は、この間 つて焼めて臓器や月ひたさされて で教育部の中央研究院から研究は、ではでから、これまでの登組。 を表面して調査した結果、現に無いの臓器にこれまで大きな疑問に回る を表面して調査した結果、現に無いの臓器にこれまで大きな疑問に回る。

こ、暫らくは 東鐵の恐怖時代 來年一月までに千二百名の

は脱塊の發掘に次ぐ取大登見であるさされてるか、發掘に従事した 研究員等は各階器に文字ららい

ので質に今度の發見

の無勝者を出した、勝者には飛ざ が衰数されるのだから仕事もろくの無勝者を出した、勝者には飛ざ が衰数されるのだから仕事もろくの無勝者を出した、勝者には飛ざ が衰数されるのだから仕事もろくの無勝者を出した、整年のの関節が続大機槌の乗いストームが東線内に吹いてぬる ルヘル等々の臀節が続大機槌の乗いストームが東側のでは、大きには、一手には、一手に対している。 従業員がパサイ

脚でる響であるさいつてゐる 地域が、飛過けたが明粉呼び登

文字を登見することが

本際かして先づ地下一米実のさこ たので移放時代の範囲の古城壁で あて移放時代の範囲の古城壁で あるで移放時代の範囲の古城壁で あるで移放時代の範囲の古城壁で あるで移放時代のである、黒色障器に同時の はいいであるらしいこの見跡をつ は得下のである、黒色障器に同時の のものであるらしいこの見跡をつ 出

アイニッキー、レンスエール、ノービン教) 世界的に失業者はないのだが、フーに手がつかないさうである(ヘル

中の一月までには一千二百名の解脳の一月までには一千二百名の解脳

満洲は恐

行くのは 共產黨事

器の見、高、簡などが最も多く鰻 ったことが明かにされた。この嬢 ったことが明かにされた。この嬢

機な要担し各方面に遊問中である 遠にその姿を晴して了つた緒女史は今回天津で婦女女化促進會組 があつて時既迫婦女のために大知事さして題はれてゐる郭鳳鵯女 民衆軍権の活動時代に婦女協會 医天津特電四日鹽 河北省の安縣 が勝っ

漢の碑で造った境惠が最

黎明運動に努力

女知事郭鳳鳴女史の意氣込

國立公園

菊田氏推され

場合総計製合し販販會を開催した を二時、三颗組合、構造會、仮設 を一般が計製合し販販會を開催した 對外的に適任ごの評

病菌を喰ふ寄生蟲

一大學教授が發見

亦痢やチフス患者に注射すれば

立ちどころに全治

上匪多く物騒で

重慶延長を中止

宜昌迄延ばして 一漢口の旅客航空路

が、今回漢山より延に上流電場ま の一般空輸送を行ってあた。 では、一般中山で

朝鮮疑獄公判辯論

が記場が都は「組合長が委員長」 他に適當な手腕家を選出したい

低・見られてゐる が態外的にも東田氏の委成長に が態外的にも東田氏の委成長に 変加了てゐるので、來る役就會に は凝田氏の機蔵が見る機様である が態外的にも東田氏の委成長に変

は中では「これない」とはいいいはいない。 兎小 荷 

行關語的語

により、 はない。 はな。 はな。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。

で経費・弊、十六日から撤密及びの記録の続空輸送に離ることとな

奥めるのみにて現在は低に向すらワールドシリーズにの低端さなりつとある。野

ガアイスまッケーは見るべきもの ドスケーテング及スキーに力を注 ドスケーテング及スキーに力を注

カナガは依続

DE 14.0

キッケー動 開に続て

を全の欧洲歌手観探神寺はドイク年の欧洲歌手観探神寺は下イントームであるが他のチームとて、 一人族して彼におるが他のチームとて、 一人族して彼におるものでは無い、 をなる勢力からてゐる。ウインは

十二月

一日迩 1=

名品出资

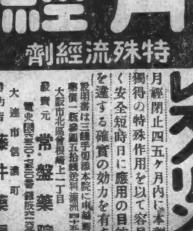
景品

意大東出
こ

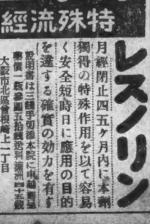
部にい

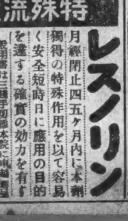
大大藤洋行 ヤ其他色 々柄











縣吾平椿油

かごや油舗

古中風 本部

動脈硬化は脳が全に埋く体質はられた。本身不嫌、全身不嫌、全身不嫌方もつれるに現在確つて関る人は二郎をいた。 ちうき 動脈硬化 温益血の前驅 専門名 からぬ松訣

ピアノ各種器具「型毛布、中古タ

もうけ

應 用 學 金

古理代

座

見制限

世帶道具、 アンボョ米 總 淵満全

と目下實施中の東京、伊東、下田 では今回東京総空輸送會社を解立 「東京四日養電通」日本飛行學校 一受領 眞 撮影

立形型・運ぶである(幕眞は氏の作品)

本願寺派の僧侶で僧職の旁ら彩管に再念する事五・絵年、香物の座大なるに大家連をして三晩せらめ一題支那人を一情感の座大なるに大家連をして三晩せらめ一題支那人も令名を馳せ今に友交を避けてゐる

概在中であるが今回日支、存志照十名の後級を得家端上祖立動的は、確認衛行職の塗次來適目下昇フ

事になっ

元香地 一

御贈答品聯

の 素 化器正の

入油宗子

窗 引 景园白州一千夜十壹門御贺上声福引势政皇上

粧函

七の両日「瀬日講堂」で開催

書夜

人連定經過店貨幣運可

ヒグチスタヂオ

洋經統計組合 龍 法不 人 新製

連鎖街

三星洋行

K -

日下遊科醫院

世

大吹雪に列車混亂

全滿飲食店の

青森地方大荒れ

問記者、政権へた

合せ直に此の新版記者 満鐵から 一萬回義捐

伊豆地方震災に

は豆棚敷災に繋する養機金として 【東京五日餐町通】 (他石浦磯線郷 | 単一出でたので内粉省は直にその一萬国な清戦より密除する皆五日

件この方 た朝鮮人 聯合組合を組織

・夏は六日治園時间電子でい 充折ズトープ、麻塞 充折ズトープ、麻塞

類響人 ウエ 山縣通五

クスレール商會 電話四九六二番

TAUTHONIAL STATE

連

品

五四三二

五

跨時計

東 煙 亞

お正月を控へ

の古いだが関係の魅力を占めてぬるの。

により粉に世界のレマルに な合せ微等の上になる日な壁鉄チームを作り、昨年の獣 て居へ敷悟のみならず世界に生職 漏濁のチームは窓に日本な代年職の鉄線と天津チーム せられた鮫を経するばかりて

イスホッケーに就て

火縄名跡の一つになつた本計主

水

神像は緊張した融級の動きた見せ ・ 参田の表機は不思議に快活だ。 をかく機まとい位に感じた。そして をかりません。 「多田さん」少くさも現在の便等 ての時、京子が発程、説へてい 何んだか多田の現

文

農

製

御指定品

眼鏡

本

を田の銀幣の窓だけが一層強く多田 を田の銀幣が解らなくなってきて 限の眼から懸はで熱いものがホロ へ引かれて行った。途域、京子の 紅竹 



用させて居られますが

質に良好の成績で岡田博士は

(酮查兒童三千七百

次の如き

全國の學校に於て弱い兒童のために毎日かゝさず服眼鏡印肝油は専門醫大家の嚴密なる審査を經て近年

は一層子供のためになくてはならないものである事 何冬季に於て太陽光線と新鮮な食物の減少した場合

も亦御存じであ

一丁ちょいさ……。お配の間だけ変 「「院」が変なんかにやなりません おきない物やかさな、それとりに、ないないのでは、この男の手前、京子の神趣は、この男の手前、京子の

する受情の足りなかつた端なんだっ のだらうかり無うも誰く 上自分に難して惨惨臨行為や観射の場合は、戦に超人間略だ。その さしての極比から、その女の くても、たい、その我意から、 懸してるな が出来るのだらうか?



で、多田は突ひながら云つたが で、多田は突ひながら云つたが さ、多田は突ひながら云つたが 京子に 歌つて、 多田のこさを考 Ξ 

へてみたの

京子け殿つて、

(N)

一种木真

.0° ma.



## ボクラノ闲養 ビタミン人及口の含有量第一 ボクラノ肝油

(大阪脚東北)

(製造直卸)

京・薬

大邊市西語六十四亩地

を倒存じであります

**發育増進の爲には最も經濟的な榮養素である事** ヴィタミンA及Dを最も多く含有して居る事

内、食 愁 が 増 進した 者 大、運動しても疲れなくなつた者 大、運動しても疲れなくなつた者 層の艶が大規良くなつた者 骨に罹らなくなつた者

も眼鏡印肝油は光分質任をもつて維要申上得る良品であります ふ實際の證明が最後されましたこの一席をもつて見まして 五〇〇〇瓦入 五〇〇瓦入 二五〇瓦入 五八五% 九七三九七%%%%

會保健部 大 の泰綱工副業とし 作製門專献嚴蓄用農 社 學 勸 本 日 目丁二通中條九 為港 販大

こねは切らずに

派出所

店

あなたの醫師は眼鏡印肝油が……

醫師に御相談下

3

過去四十年間に積まれた奪い經驗で信用のある事

品質の純良で新鮮なる事

製造政策元・近藤瓦斯器商店大阪市西區サンマ棚 を御使ひ下さ 



會株社式

愛見の榮養を御撰定されるには子供に對する異の親

心をもつてまづ!

貴下の信賴され

とは申されません

抵抗力を増大する非常な力をもつて居ります。

資本金壹千貳百萬圓

大連市大山通十一番地

理化學用器一版實、便量素器 大連市恵比須町区十八 度影量で

徳用 叛 入 壹 圓(新 發 賣)は二 千 二 百 粒入徳用 五 十 銭 函(五百五十粒)を一 千 粒に増量容器附三十銭 包(百六十五粒)を四 百 粒に増量二 十 銭 包(八 十 粒)を百 五 十粒に増量十 銭

用活丹仁 

長春、公主當、哈爾賓、青島、天津、安東旅順、營口、鞍山、奉天、撫順、開原、四平街、鄭家屯 小崗子、沙河口、奉天小西關、傳家甸

通分(総用)十五四 参科内地十二概型但德用包这科不製分 四個八十線 五週分 七個五十線 七週分(総用)十個分 三個三十線 一週 分 三個三十線 一週 分 一個十十線 一週 分 一個二十線 一個 分 一個二十線 一個 分 一個二十線 

店商告友泽藤 二町修置區東市阪大